

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

びより

広報だいせん

だいせん日和



2013

vol.190

3



熱気と雪が
まつりを染める

刈和野の大綱引き・前哨戦の「押し合い」(2月10日)



引き合いの前哨戦。上・下両町それぞれの若衆が「ジョヤサ」の掛け声とともに押し合いを行う。激しくぶつかり合う体と体。熱気とともに立ち昇る湯気と、空から舞う雪がまつりの会場を白く染めた。

【今号の表紙】

CONTENTS_ 目次

- 013 **特集** 笑顔広がる、話と和の輪
3月1日は「秋田県みんなのいのちの日」
- 002 「五穀豊穡」祈りを込めて
フォトスケッチ
—だいせんの冬まつり・小正月行事—
- 004 市の動き
大仙市給食センターの安全対策をより一層強化、「だいせん日和」7年連続で全国へ推薦、大仙市観光物産協会設立・まちの魅力を一体的にアピール
- 006 市役所からのお知らせ1
大仙市就学援助制度、大仙市奨学生募集「冬の節電アクション」結果報告
災害廃棄物受け入れに関する測定結果
- 008 市役所からのお知らせ2
雄物川取水施設管理棟臨時職員募集、LED 照明購入費補助金3月29日申請締め切り、市立大曲病院看護師募集、大曲庁舎の窓口業務時間を延長、子ども読書支援サポーター募集 ほか
- 010 4月7日(日) 投開票
秋田県知事選挙・大仙市長選挙
- 012 消費生活相談室からのお知らせ
悪質商法の被害や多重債務など、消費に関するトラブルは「消費生活相談室」へ
- 028 健康の達人
藤本医院 藤本博道 院長
「温泉・入浴・運動のすすめと注意」
- 031 いきいき広場
花子さん・さくらさん親子の安心生活
「慣れない介護生活に疲れた花子さん、たんぼぼの会に参加する」
介護保険事務所からのお知らせ
- 032 健康通信
接種漏れはありませんか? 「こども予防接種週間」、インフルエンザ流行警報

大仙の逸品

読者
プレゼント

締め切り日 3月31日(消印有効)

やさしく滑らかな手触りとどこかアンティークな表情が魅力。作り手の温もりが伝わるガラス作品



淡いグリーン色の丸ロックグラス(写真右)とモールワイングラス。光が通るときれいな影が映り、美しい姿を見せてくれます。個展や展示会を県内ほか、東北、関東、関西で開催しています。

星耕硝子の「丸ロックグラス」「モールワイングラス」

星 耕硝子の「丸ロックグラス」と「モールワイングラス」をそれぞれ1人、合計2人の方にプレゼントします。

伊藤嘉輝さん(ガラス作家)・亜紀さん夫婦で営む星耕硝子。以前は嘉輝さんの出身地・岩手県花巻市に工房を構えていましたが、10年前に中仙の豊川に移転し、制作しています。素材はリサイクルガラスと工芸用ガラス。ガラス生地に入った気泡やひずみなどの模様が見せる表情、手触りのやわらかさが作品の特徴です。

また、厚さや形が微妙に異なり、一つ一つに個性がある手作りならではの逸品です。日常で使えるコップや小鉢などの日用雑器が中心。「入れるものがメインになるような器であるように。普段使いたくなるようなものを目指しています」と亜紀さん。シンプルだからこそ毎日使っても飽きさせない器。手に取ったあなたにもぎっと作り手の優しさが伝わるはず。

【問い合わせ】星耕硝子(工房2階はギャラリー)
豊川喜内野 527
☎ 0187-52-7877 携帯 090-7079-8129
URL <http://www15.plala.or.jp/seiko-glass/>
Blog <http://seikoglass.exblog.jp/>

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
ファクス / 0187-63-1119
Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

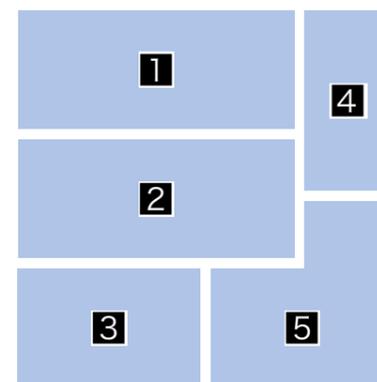


「五穀豊穡」祈りを込めて
だいせんの冬まつり・小正月行事

見渡す限りの景色が白銀に包まれる冬の大仙では、2月になると、小正月にちなんだ昔ながらの行事が行われます。それらは地域住民の皆さんによって誇るべき伝統文化として大切に受け継がれているもの。住民同士が交流を深め合いながら、ふるさとの良さを確かめ合う、地域融和の象徴です。

小正月行事には、五穀豊穡や商売繁盛、家内安全への祈りの気持ちが込められています。それは、これから続く一年が幸せなものであってほしいという、すべてのひとに共通する思いです。

綱に、ぼんでんに、紙風船に託したみんなの願いが叶いますように——。



- 1 刈野の大綱引き(2月10日・西仙北)
- 2 川を渡るぼんでん(2月11日・大曲)
- 3 大曲の綱引き・鳥子舞(2月15日・大曲)
- 4 太田の火まつり(2月16日・太田)
- 5 弘田柵の冬まつり(2月16日・仙北)

Safety measures

大仙市学校給食センター

市内の全給食提供施設の衛生管理を見直し
安全対策をより一層強化

中 仙学校給食センターが同地域の6小・中学校に提供した給食が原因のノロウイルスによる集団食中毒に關し、皆さまに多大なご迷惑をおかけしておりますことを心からおわび申し上げます。

市と市教育委員会では、今回の問題を踏まえ、感染拡大防止に全力をあげ、保健所の指導のもと同センターの全館消毒と、市内の全給食センターの衛生管理体制の見直しを実施。感染症予防対策をより一層強化しています。ノロウイルス対応マニュアルを順守するだけでなく、職員一人一人がこれまで以上に高い意識をもち、安全安心でおいしい給食の提供に努めます。

全給食センターで強化した安全対策

○感染症流行期の10月から3月まで、月2回の定期検便のうち1回にノロウイルスの検査項目を追加
○調理時の順守事項の徹底(服装、

- 衛生管理チェックリストの活用
 - 安全対策講習会等の実施、ノロウイルス対応マニュアルの完全実施
 - 感染症流行期の献立の再検討
 - 給食センター内の作業動線の見直し
 - トイレ後や食事前の手洗いの徹底(給食センター職員、児童生徒、教職員)
- ※ご家庭でもご協力をお願いします。

中仙学校給食センターで強化した安全対策

- 給食センター全館消毒
 - 使い捨て食器の使用(高校生入試時まで)
 - 食器等の消毒・洗浄を複数体制で実施、給食配送車の消毒
 - 職員の1週間ごとのノロウイルス検便検査の実施(3月末まで)
- 【問い合わせ】
教育総務課
0187-63-1111
内線331

PICK UP
1

PICK UP
2

平成25年全国広報コンクール

「だいせん日和」が県代表に決定
7年連続で全国へ推薦

平 成25年全国広報コンクールへの県推薦作品の審査が行われ、広報紙の部と写真の部で「だいせん日和」が県代表として全国への推薦を受けました。

昨年の大曲の花火を特集した平成24年10月号が「広報紙の部」で、同大会の大会提供花火とそれを見上げる観客を魚眼レンズで撮影し、特集タイトル「心ひとつに、見上げる夜空」を表現した、同号16・17ページの写真が「写真の部」で、それぞれ県代表として全国広報コンクールに出品されます。地方自治体の広報活動向上のため、昭和39年から実施されている全国広報コンクール。当市の広報紙は平成19年から県代表として7年連続で推薦を受けているほか、写真の部でもコンクールに出品。昨年は、広報紙、一枚写真で初のダブル入賞、一枚写真については、最高位となる総務大臣賞(特選)をいただきました。



全国コンクール「写真の部」に推薦される平成24年10月号の写真。審査員からは「花火と特集テーマの『つながり』が一致している」などの評価をいただきました。このほか、同号が「広報紙の部」で全国へ推薦されました。

大仙市観光物産協会の概要

設立の目的
○大仙市として、より一体性のある効果的な観光事業の推進を図る(大仙市の自然、景観、文化・歴史等の観光資源の活用、観光物産の開発宣伝など)
○大仙市の魅力を高め、国内外の方々との交流を促進。地域文化の維持発展と地域経済の振興を図る

主な事業

観光に関する行事の企画・実施や情報の収集と発信、観光客の誘致促進、観光商品や特産品の開発・宣伝・販売に対する支援、観光ガイドの人材育成や活用、観光事業や観光資源の調査研究、観光パンフレットなどの刊行など



2月21日に行われた、大仙市観光物産協会設立調印式。同協会設立協議会の小松会長は「まちの魅力である観光資源の活用、観光物産の開発・宣伝などを行い、地域の方々から誇りと愛着をもつことができる活力に満ちた地域社会を実現したい」と抱負を述べました。

大仙市として、官民一体となり観光事業を推進しよう

光協会等を一本化し「大仙市観光物産協会」を設立。その設立調印式が2月21日に行われ、4月から活動をスタートします。

点在していることや観光案内が十分とはいえないことから、観光客の増加や滞在型の観光誘客に結びついていないのが現状です。また、一つ一つの観光資源の磨きあげをはじめ、新たな輝きになり得るまちの魅力の掘り起こし、観光資源のネットワーク化やピアーが課題となっています。こうした状況を踏まえ、市内で活動している観光協会等で組織する「大仙市観光物産協会設立推進協議会(小松忠信会長)」を昨年9月に立ち上げ、課題解決の方策と市内の観光協会の一本化について協議を進めてきました。今後は同協会を中心に、それぞれの地域の特徴を生かした魅力ある観光地づくりの取り組みを推進するため、観光資源の一体的な宣伝・活用や再発掘、物産販売の強化、特産品の商品化などを行いながら交流人口の増加と地域経済の活性化を図ります。

大仙市の豊かな観光資源・物産の振興を図る

まちの魅力を一体的にピアー

「大仙市観光物産協会」設立

一緒に大仙市の魅力を発信しましょう

大仙市観光物産協会では、設立に伴い会員を募集しています。市の観光資源や特産品の開発・宣伝などとおして大仙市の素晴らしさを発信しませんか。関心のある方は、お気軽に問い合わせください。

- ◆年会費 / 【個人会員】 2,000円
- 【団体会員】 5,000円(一口)

【問い合わせ】

各支所市民サービス課、各地域観光協会
大仙市観光物産協会(商工観光課内)
0187-63-1111 内線249

観光資源が豊富な私たちの大仙市
新たな「大仙市観光物産協会」を中心に
“オール大仙”でまちの魅力をさらに高めていきます



PICK UP
3



1月19日から2月18日までの 災害廃棄物受け入れに関する 測定結果をお知らせします

【問い合わせ】

環境交通安全課 ☎0187-63-1111 内線275
大仙美郷環境事業組合 ☎0187-62-1749

▶ 搬出時(宮古市)での測定結果

※測定機関/エヌエス環境株式会社

(1) 破碎・選別エリアの空間放射線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

破碎・選別エリア	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.03 ~ 0.05	0.05 ~ 0.06	0.03 ~ 0.09

※バックグラウンド=測定対象の影響を受けない十分に離れた地点

(2) 運搬車両の空間放射線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

運搬車両	バックグラウンド
0.04 ~ 0.05	0.05 ~ 0.06

※国土交通省港湾局の目安値=バックグラウンド放射線量率の3倍以内

(3) 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(A)から(B)を差し引いた値	秋田県ガイドライン目安値
0.036 ~ 0.041	0.035 ~ 0.038	0.000 ~ 0.004	(A)-(B)が0.01を超えないこと

※遮蔽線量率=自然界にある放射線の影響を受けにくい鉛の箱の中で測定した放射線量率

(4) 破碎・選別後の災害廃棄物の放射性セシウム濃度(1月21日に試料採取)

単位: Bq/kg

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(2.7)	不検出(3.0)	不検出	100を超えないこと

※かつこ内は検出下限値(測定を行った際に検出できる最小値)

▶ 放射性セシウム濃度測定

※かつこ内は検出下限値(測定を行った際に検出できる最小値)

(1) 簡易測定(ヨウ化ナトリウムシンチレーションスペクトロメータ)

単位: Bq/kg

	セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
主灰(燃え殻)	不検出(25)	不検出(25)	不検出	8,000を超えないこと
飛灰固化物(ばいじん)	不検出(25)	不検出~29(25)	不検出~29	

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

(2) 精密測定(ゲルマニウム半導体検出器)

※1月23日・28日・2月4日、12日に試料採取

単位: Bq/kg

	セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
主灰	不検出(8.8~14)	不検出(6.6~12)	不検出	8,000を超えないこと
飛灰固化物	不検出(9.4~17)	不検出~13(8.6~16)	不検出~13	

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター(1月23日)、株式会社理研分析センター(1月28日、2月4日・12日)

(3) 排ガス中の放射性セシウム濃度(1月23日に試料採取)

単位: Bq/m³

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(0.59)	不検出(0.45)	不検出	(セシウム134の値÷20)+(セシウム137の値÷30)の値が1以下

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

(4) 一般廃棄物最終処分場周辺地下水および防災調整池放流水の放射性セシウム濃度(1月23日に試料採取)

単位: Bq/l

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(0.24~0.33)	不検出(0.31~0.34)	不検出	(セシウム134の値÷60)+(セシウム137の値÷90)の値が1以下

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

▶ 大仙美郷クリーンセンターおよび最終処分場敷地境界の空間放射線量率

※測定機関/秋田県環境整備課

(1) 大仙美郷クリーンセンター

単位: $\mu\text{Sv/h}$

敷地境界	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.03 ~ 0.04	0.03 ~ 0.04	0.03 ~ 0.09

(2) 一般廃棄物最終処分場

単位: $\mu\text{Sv/h}$

敷地境界	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.01 ~ 0.03	0.02 ~ 0.04	0.03 ~ 0.09

※焼却灰搬出車両の空間放射線量率は0.03~0.05 $\mu\text{Sv/h}$ 、大仙美郷クリーンセンターおよび最終処分場施設内の空間放射線量率はそれぞれ0.05~0.06 $\mu\text{Sv/h}$ 、0.03~0.06 $\mu\text{Sv/h}$ であり、秋田県の通常レベル範囲内でした。



教育支援制度を活用ください

大仙市就学援助制度、大仙市奨学生募集

③他の団体などから学資の
給付や貸与を受けていな
る方

②平成25年4月に高校・専門
学校・短期大学・大学に在
学していること

①親権者が大仙市に居住し
ていること

◆応募資格
大仙市奨学生募集

2

教育指導課
☎0187(63)1111
内線347

【問い合わせ】
大仙市奨学生募集

制度の詳細は、学校を通じ
て通知します。援助を希望す
る方は、教育指導課または子
どもが通学している学校に
相談ください。

【特別奨学金】
高校生/5万円、5人以内
専門学校・短大・大学生/
10万円、10人以内

【貸付額および定員】
高校生/月額2万円、10人
以内
専門学校・短大・大学生/
月額4万円、20人以内

【奨学金】
経済的な理由で困ってい
る小・中学生の保護者に、子
どもの学用品費等を援助し
ています。

学習費用を援助
大仙市就学援助制度

市では、各種制度を設
け、未来の大仙市を担
う子どもたちの教育支援を
行っています。



市では、子どもたちの
“学び”を積極的に
支援します。



たくさんの参加ありがとうございました 冬の節電アクション

【問い合わせ】

環境交通安全課
☎0187-63-1111 内線277

DATA 冬の節電集計結果(平成24年12月26日から25年1月14日まで)

取り組みにより削減が見込まれる電気使用量

約53,000kWh 一般家庭約5,700世帯が1日に使用する電力量に相当

参加人数・世帯/21,969人・6,189世帯

【一般】393人・109世帯
【小学校】10,224人・2,837世帯
【中学校】6,061人・1,789世帯
【高校】5,291人・1,454世帯

参加事業所数/201事業所

(電気使用のピークをカットする項目に取り組んでいただきました)

【参加事業所の声】

○全員が厚着をし、デスク近くに小さめの暖房器具を設置する
ことで、店舗全体の暖房の温度を控えめにしています。
(大曲ドーム)

○エアコンと暖房機器のフィルターを掃除しました。
また、蛍光灯を拭くことで、間引きをしても問題のない明るさを
保っているほか、点灯時間の長い部屋から順次LED照明に切り
替えています。
(東電工業株式会社)



取り組みにより、全体で
約5万3000キロワット
時(一般家庭約5700世帯の
1日の電気使用量に相当)の節
電が見込まれる結果となり
ました。
今後も体調に十分留意し
ながら、無理のない範囲で
節電にご協力ください。

大曲庁舎の窓口業務時間を午後7時まで延長 3月25日(月)▶4月5日(金)まで(土・日を除く)

3月末から4月上旬まで、大曲庁舎の住民異動に伴う届け出・交付・申し込みなどの窓口業務時間を午後7時まで延長します。詳細は、3月号お知らせ版(3月16日発行)に掲載します。◆実施課/市民課、国保年金課、税務課、上水道課、児童家庭課

桜守プロジェクト

サクラの手入れに関する講習会

樹木医によるサクラの手入れ方法の講習やボランティア活動の紹介、サクラの手入れの実技を行います。

◆対象/サクラの保全活動に関心のある方

◆日時/3月23日(土) 午前9時~11時

◆会場/大曲農業高校敷地内

◆定員/20人

◆申込期限/3月15日(金)

【問い合わせ・申し込み】

総合政策課 内線236



【問い合わせ・申し込み】

大曲図書館

☎0187(62)1012

〒01410062

大曲上栄町2-16

◆申込期限/3月8日(金)

※必着

◆申し込み方法/写真を貼った履歴書とハローワークの紹介状を提出(郵送可)

◆賃金/時給740円

◆勤務時間/月曜から金曜までの午前9時~午後5時

◆募集人員/2人

◆雇用期間/4月1日から9月30日まで

◆内容/都市計画公園中央公園区域の一部変更

◆会場/都市管理課

◆お問い合わせ・意見書提出/都市管理課

☎0187(66)4908

〒0187(62)1012

大曲上栄町2-16

臨時職員募集

雄物川取水施設管理棟 臨時職員募集

詳細は、ハローワークの求人情報をご覧ください。

◆応募資格/高校を卒業している市内在住の方(普通自動車免許が必要)

◆募集人員/1人

◆勤務場所/雄物川取水施設管理棟(大曲西根瀬下)

◆雇用期間/4月1日から9月30日まで(半年)との契約更新あり

◆申し込み方法/写真を貼った履歴書とハローワークの紹介状、平成23年分の納税証明書(郵送可)

◆申込期限/3月7日(木)

※必着

【問い合わせ】

ハローワーク大曲

☎0187(63)0335

〒01418601

大仙市水道局上水道課

内線121



必ず装着しましょう 犬の鑑札

最近、迷い犬を保護したという連絡があっても鑑札と注射済票を着けていないため飼い主が分からないケースが発生しています。

鑑札は、犬の身元を証明する唯一の証拠です。万が一犬が逃げた場合、捜索する手掛かりとなります。大切な飼い犬を守るため必ず鑑札を装着しましょう。

【問い合わせ】

各支所市民サービス課

環境交通安全課

内線277



必ず装着
愛犬に鑑札を
しましょう。

受講者募集

出前講座 パソコン教室



今年度最後の出前講座パソコン教室の受講者を募集します。

◆対象/市内在住・在勤・在学18歳以上で、基本的な文字入力ができる方

◆期日/3月21日(木)・22日(金)

◆時間/午前10時~午後4時

◆会場/大曲中央公民館大研修室

◆定員/12人

◆受講料/500円

(テキスト代)

◆申し込み開始/3月4日

(月)午前9時から

【問い合わせ・申し込み】

情報システム課

内線385

大曲都市計画の変更 (案)の縦覧を行います

都市計画公園中央公園の変更案の縦覧を行います。

◆縦覧期間/3月15日(金)まで(土・日を除く)

◆時間/午前8時30分~午後5時15分

◆会場/都市管理課

(大曲南庁舎2階)

◆内容/都市計画公園中央公園区域の一部変更

◆お問い合わせ・意見書提出/都市管理課

☎0187(66)4908

〒0187(62)1012

大曲上栄町2-16

臨時職員募集

子ども読書 支援サポーター募集

市内の小・中学校と連携して図書室の整備と読書活動の支援を行う「子ども読書支援サポーター」を募集します。

◆選考は書類審査の上、面接で行います。詳細はハローワークの求人情報をご覧ください。

◆応募資格/司書資格がある方(取得見込み可)

◆募集人員/2人

◆雇用期間/4月1日から9月30日まで

◆勤務時間/月曜から金曜までの午前9時~午後5時

◆賃金/時給740円

◆申し込み方法/写真を貼った履歴書とハローワークの紹介状を提出(郵送可)

◆申込期限/3月8日(金)

※必着

【問い合わせ・申し込み】

大曲図書館

☎0187(62)1012

〒01410062

大曲上栄町2-16

◆申込期限/3月8日(金)

※必着

◆申し込み方法/写真を貼った履歴書とハローワークの紹介状を提出(郵送可)

◆賃金/時給740円

◆勤務時間/月曜から金曜までの午前9時~午後5時

◆募集人員/2人

◆雇用期間/4月1日から9月30日まで

◆内容/都市計画公園中央公園区域の一部変更

◆会場/都市管理課

◆お問い合わせ・意見書提出/都市管理課

☎0187(66)4908

〒0187(62)1012

大曲上栄町2-16

職員募集

市立大曲病院看護師募集

市立大曲病院に勤務する看護師を募集します。選考は筆記試験(小論文)と面接で行います。

◆受験資格/昭和48年4月2日以降に生まれた方で看護師資格がある方(採用時までの取得見込み可)

◆募集人員/若干名

◆申込書請求/市役所総務課と市立大曲病院で申込書を交付するほか、郵便請求もできます。郵便請求の場合は、封筒の表に「職員(看護師)採用試験」と朱書きの上、120円切手を貼り、郵便番号と宛先を明記した返信用封筒(角2型)を必ず同封してください。

※申込書は、ハローワーク大曲の窓口にも用意しています。

◆申込期間/4月5日(金)までの午前8時30分~午後5時15分

(土・日、祝日を除く)



市立大曲病院

※郵送の場合は必着

◆試験日時/4月12日(金)

◆筆記/午前10時~

◆面接/午後1時~

◆試験会場/市立大曲病院2階会議室

◆合格発表/4月26日(金)

※大曲庁舎掲示板と市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

◆採用予定日/6月1日(土)

【問い合わせ・申し込み】

〒01418601

大仙市役所総務課

内線206

小規模修繕等契約希望者の登録申請受付

新たに申請する方と登録更新する方で提出書類が異なりますので、申請要領を確認ください。

※申請要領・様式は、市ホームページからダウンロードできるほか、申請場所にも用意しています。

◆対象事業者/市内に主たる事務所を置く法人または市に住民登録している個人で、市の等級付名簿に登録されていない事業者

◆登録できる修繕等の種類/1事業者につき最大5工種(自ら施工できる工種)

◆有効期間/平成25年4月1日から27年3月31日まで

◆提出書類/共通書類と申請区分に応じた書類を合わせて提出

【共通提出書類】

①大仙市小規模修繕等契約希望者登録申請書

②大仙市税の納税証明書(完納を証明する滞納なし証明書)

※このほか、建設業許可を取得している方は許可証の写し、

建設業法の規定により経営事項審査を受けている方は総合評価通知書の写しを提出

○希望する工種を履行するために必要な資格証、許可等の写し

【登録更新する方のみ】

※登録更新の際に新たな登録希望工種がある場合は、その工種を履行するために必要な資格、許可等の写しを添付

※登録希望工種に変更がない場合でも、前回申請時に提出された許可書等の更新または追加等がある場合は、その書類の写しを添付

◆申請期間/3月4日(月)から15日(金)まで

(土・日を除く)

◆申請時間/午前9時~正午、午後1時~5時

◆申請場所/契約検査課、各支所農林建設課

※記載内容を説明できる方が持参してください。

【問い合わせ】

契約検査課

内線265・266



- 大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
- 土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542
- 神岡庁舎 ☎0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎018-892-2111
- 南外庁舎 ☎0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Information

住民異動の多い3月末から4月上旬は、各種届け出窓口が混み合います。手続き等が必要な方はゆとりをもってお早めにお越しください。

不在者投票

投票所に行くのが困難な方は
不在者投票をご利用ください

病院・施設での不在者投票

次の病院や施設に入院・入所中の方は、施設で不在者投票ができます。希望する方は、院長や施設長に申請してください。

◆期間

県 3月22日金 ~ 4月6日土
市 4月1日月 ~ 6日土

◆不在者投票できる市内の施設／仙北組合総合病院、市立大曲病院、大曲中通病院、花園病院、県立リハビリテーション・精神医療センター、協和病院、サングレイス、峰山荘、愛幸園、幸寿園、ありすの街、柏の郷、こもればの杜、八乙女荘、真森苑、桜寿苑、福寿園、テングーヒルズ、真木苑、サン・サルビア、なごみのさと、ウォームハート

滞在先での不在者投票

出稼ぎや長期出張により、選挙期間中に大仙市にいない場合、滞在先の市区町村選挙管理委員会では不在者投票を行うことができます。希望する方は、大仙市選挙管理委員会に投票用紙の請求手続きが必要です。手続き後に投票用紙を滞在先へ郵送することになりますので、お早めに申請してください。

郵便での不在者投票

身体に重度の障がいがあるなどの理由で投票所に行けない方は、郵便で投票できます。また、自書が困難な方は、代理記載人を届け出ることにより、代理記載で投票できます。詳細は問い合わせください。

◆郵便投票の対象／身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険者証のいずれかをお持ちで、下表に該当する方

◆郵便投票の請求期限／4月3日(水)

戦病者手帳	障がいの部位	身体障害者手帳障がいの程度
特別項症～第2項症	両下肢・体幹	1級・2級
—	移動機能障がい	—
特別項症～第3項症	心臓・じん臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸	1級・3級
—	免疫の障がい	1級～3級
介護保険の要介護度		
要介護度5		

期日前投票

投票日に投票できない方は
期日前投票にご利用ください

投票日に、仕事やレジャーなどのため投票できない方は、期日前投票の期間中であれば、どの投票所でも投票できます。

◆期間

県 3月22日金 ~ 4月6日土
市 4月1日月 ~ 6日土

◆時間／午前8時30分～午後8時

◆会場／大曲庁舎、神岡福祉センター、西仙北庁舎、中仙庁舎、協和庁舎、南外庁舎、仙北庁舎、太田農村環境改善センター

◆持参するもの／投票所入場券



明るい選挙推進協会
イメージキャラクター
めいすいくん

期日前投票は
午後8時までだから
会社の帰りに
投票できるヨ!

選挙公報について

候補者の氏名や経歴、政見などを掲載した選挙公報を4月5日までに新聞折込と郵送(以前に郵送を希望した方)で各世帯に配布します。新たに郵送を希望する方は、選挙管理委員会事務局にご連絡ください。

また、市役所各庁舎のほか、市内の公共施設等に選挙公報を用意しています。
※無投票の場合は発行されません。



平成24年度大仙市選挙標語優秀作品

捨てないで!あなたの一ぴょう 未来の希望

小学生の部最優秀作品 佐藤明莉さん (大曲小4年)

選挙権 政治参加の 第一歩

中学生の部最優秀作品 小川浩生さん (大曲中3年)

投・開票日

投票日、開票日は4月7日(日)
大切な一票、忘れずに投票を

投票

◆期日／4月7日(日)

◆時間／午前7時～午後7時

◆会場／各投票所

◆持参するもの／投票所入場券

【投票所での代理記載】

体が不自由なため、字を書くことが困難な方は投票所で係員にお知らせください。2人の補助員が付き添い、代筆します。投票の秘密は厳守します。

開票

開票は観覧自由です。観覧希望の方は係員の指示に従ってください。

◆日時／4月7日(日)午後8時30分～

◆会場／大曲体育館

※土足厳禁です。スリッパなどを持参してください。

投票所入場券

投票資格がある方には
投票所入場券が郵送されます

投票所入場券は3月21日(木)までに各戸へ郵送します。内容を確認し、投票まで大切に保管してください。

万が一、入場券をなくしてしまったり、汚してしまったりした場合でも投票することができます。その際は投票所で係員に申し出てください。

投票できる方

◆年齢／平成4年4月8日以前に生まれた方

◆住所

県 平成24年12月20日以前から引き続き市内に居住し、市の住民基本台帳に登録されている方

市 平成24年12月30日以前から引き続き市内に居住し、市の住民基本台帳に登録されている方

県 … 秋田県知事選挙 市 … 大仙市長選挙

私の一票 あなたの一票 秋田を支える この一票

平成25年秋田県知事選挙啓発標語最優秀作品

秋田県知事選挙・大仙市長選挙

4月7日(日) 投開票

秋田県知事選挙と大仙市長選挙が同日に行われます
秋田県と大仙市のリーダーを決める大切な選挙、大切な一票
棄権のないよう、必ず投票しましょう

【問い合わせ】

大仙市選挙管理委員会事務局(神岡庁舎内)

☎0187-72-2167 神宮寺蓮沼16-3





特集
笑顔広がる、
話と和の輪



私たちは、いのちがあります
そして、いのちとともに
ここをもっています

人は、人とのつながりの中で
こころを育み
手と手を携え
人生の歩みを進めながら
いのちを育んでいきます

私たち一人一人がこの地で
健やかに毎日を暮らせるように
そして、笑顔の輪が地域に広がるように
少し立ち止まって
こころといのちについて
思いを巡らせてみませんか

3月1日は
秋田県
みんなのいのちの日

ひとりで悩まず
相談はお早めに

悪質商法の被害や多重債務など、消費に関するトラブルは
「消費生活相談室」にご相談ください

悪質商法や多重債務などに関する相談や悩みは、市消費生活相談室へ ☎0187-63-1136



相談員が相談や悩みをお聞きしアドバイスを行います。ひとりで悩まず、早めに消費生活相談室にご連絡ください。

インターネットや携帯電話でのトラブル、悪質商法による商品の購入や架空請求・振り込め詐欺、多重債務など、私たちの身の回りでは消費に関するさまざまなトラブルが多発しています。特に最近では、高齢者を狙った被害が後を絶ちません。

消費生活相談室では、消費に関するトラブルや悪質商法などの被害で困っている方は、消費生活相談室にご連絡ください。相談は無料です。

事例1
健康食品の送りつけ商法

「3カ月前に注文してもらった健康食品ができたので送ります」という電話がきて、商品を強引に送りつける手口です。また、突然、何の連絡もなく健康食品が送られて来る手口もあります。

その場合は、商品が代金引換配達で送られてきます。申し込んだ覚えがなければ、はっきりと断り、商品が届いても受け取り拒否しましょう。また、万が一トラブルになった時のために業者の連絡先を控えておきましょう。

事例2
「海外当選宝くじ」にご注意

「買ってもいないのに、海外の宝くじに当選したかのような郵便物（封書）が送られてきた」などの相談が増加しています。この手口は、賞金を受け取るために申込金などの名目でお金を支払わせ、実際には賞金を受け取ることができない、極めて詐欺的な手口です。

決して申し込まず、クレジットカードの番号や個人情報などを業者に教えないことが重要です。

3月の「移動相談」開催日程

地域	期日	会場
仙北	3月 6日(水)	仙北庁舎1階 相談室
協和	3月 13日(水)	協和庁舎4階 第3小会議室
太田	3月 19日(火)	太田庁舎2階 相談室
南外	3月 27日(水)	南外庁舎2階 第3会議室

気軽に
ご相談
ください

消費生活相談室「移動相談」
費生活相談室では、被害の未然防止や拡大防止、問題の早期解決のため、地域の皆さんからの相談に応じる「移動相談」を開催しています。(天曲を除く)

お住まいの地域以外の会場でも相談することができます。ひとりで悩まず気軽に相談ください。



消費生活相談室では、悪質商法による被害の未然防止のため、悪質商法の対処方法や最新情報、被害事例を寸劇で分かりやすく紹介する「出前講座」も行っています。自治会や各種サークル等の団体など、どなたでも結構ですので、お気軽に申し込みください。

◆**申込期限**／希望する日の10日前
◆**開催料**／無料
※講座を行う会場の手配、使用料等は、申し込みされた方に対応させていただきます。お問い合わせ・申し込みは、消費生活相談室へ。

◆**期日**／毎週水曜日
(詳細は左上表参照)
※3月20日は祝日のため、19日(火)に開催します。

◆**時間**／午後1時～4時
◆**会場**／左上表のとおり
◆**相談料**／無料
◆**問い合わせ・申し込み**
消費生活相談室(大曲庁舎2階)
☎0187(63)1136



高校生が乳幼児と触れ合う
命の輝きを肌で感じて



高校生と乳幼児の「ふれあい体験」が昨年7月31日、大曲乳児保育園で行われ、保育士志望の市内の高校生12人が参加しました。保育士の指導のもと、授乳や着替え、おむつの交換などを体験したほか、絵本の読み聞かせやブロック遊びなどを通じて乳幼児71人と触れ合いました。

参加した生徒は「子どもの元気の良さ、パワフルさに驚いた」「子どもからたくさん元気もらった」「初めは、人見知りをして仲良くなれないのではないかと心配したけれど、実際に保育に参加してみると、すぐに一緒に遊ぶことができうれしかった」などと、感想を話してくれました。

Voice

「小さい子ってこんなにかわいいよ。命って輝いていて、とても大事なんだよ」。赤ちゃんの存在を肌で感じながら高校生の皆さんに感じてほしいことです。

高校生の皆さんは、最初の「出会いの集い」の時よりも「終わりの集い」の時の方がにこやかで表情も優しくなっていました。今年から、大曲乳児保育園の独自事業として行っている「ふれあい体験」ですが、赤ちゃんがたくさん触れ合うことで、自分も小さい時に家族や周囲の人からどれほど大事にされてきたのかということに気付き、命の尊



大曲乳児保育園園長
藤井 和美 さん



「頑張れ、頑張れ！」参加した児童全員から声援が送られ、誕生の喜びを分かち合った出産体験（昨年11月26日、藤木小学校）

こころの健康講演会出前講座「命の大切さを学ぼう」

家族で話したい 「命の記念日」のこと



講座「命の大切さを学ぼう」が市内の6小学校で行われ、参加した児童は、命の誕生の現場に携わっている助産師の言葉を通じて、命の尊さへの理解を深めました。

みんなで学んだ
「いのち」の始まり

「みんなにとつて一番大切なものは何ですか」。講師の古田由美子さん（秋田県助産師会）と後藤和枝さん（同）が尋ねると、児童からは「いのち！」と元気な声が続いてきました。「それでは、今日は一緒に命のことについて勉強しましょう」。

生まれた赤ちゃんが最初に発する産声の録音を聞いたり、折り紙に針の先で開けられた小さな穴が受精卵と同じ大きさであることなどを実感したりした後、後藤さんが男女の体の仕組み、受精から妊娠、出産までの歩みをやさしく説明。「受精卵ができるまでは、精子は

果てしない旅をします。初めは3億個くらいですが、一生懸命泳いでいって、お母さんの体の中で100個くらいになります。そして、その中のたった二つが卵子と出会います。皆さんは3億の中の1人なんだよ」と生命の神秘について語りかけます。

体験学習では、実物大の胎児の人形を抱き、妊娠3カ月、5カ月、7カ月、10カ月とだんだん大きくなっていく成長の過程を確かめた後、子宮に見立てた袋に胎児役の子が入り、出産の様子を実演。見守る児童からは「頑張れ、頑張れ」と応援の声が上がりました。そして、「オギャー、オギャー！」と元気よく産声を上げて出産が終わると、児童全員から一斉に拍手が送られ、誕生の喜びを分かち合いました。

誕生日は「命の記念日」
助産師からのメッセージ

講座のまとめでは、「今日は皆さんに覚えていってほしいことがあります」と古田さん。

みんなが生まれたときのこと
おうちで家族の人に聞いてみて

握ったり、首が据わったり、いろんな表情を見せるようになっていくながら、皆さんは、周りの人を幸せな気持ちにして、喜びを分け与えてきました。

「3つ目は、精子と卵子の出会いから始まって、さまざまなお跡の中で、皆さんは『生きる力をもつて生まれてきた』ということなんです。自分自身、そして周りの人も大切にしながら、生きる力が満ちあふれてくるように、これから毎日を通じてほしいと思います」。

「最後に、生きていくことは素晴らしい、『生きていくだけで100点満点』ということをお忘れ

れないでいてください。私たち助産師は誕生日のことを『命の記念日』と呼んでいます。今日は命のことについてたくさん勉強したので、おうちに帰ったら、皆さんの記念日のお話をママさんやお父さん、家族の人に聞いてみて、一緒にお話ししてみてくださいね」と締めくくりました。

講座に参加した児童からは「3億の中の1人になれたことを忘れないようにしたい」「生きていくことはとても素敵で、素晴らしいということが実感できた」「両親、友達に感謝の気持ちを忘れられないようにしたい」と感想が寄せられました。

Voice

「二つ目は『皆さんは待ち望まれて生まれてきた』ということなんです。妊娠したときから、どんな子かな、男の子かな、女の子かな、とお母さんをはじめ周りの人は、およそ266日間、いろいろな思いを巡らせます。そういうふうにして、皆さんは待ち望まれて生まれてきたんだということをお忘れしないでください」。

「2つ目は『みんなは幸せと喜びを分け与えている存在』だということなんです。手をきゅつと

以前、学校の保健室に勤務していた時、子どもたちから性や妊娠に関する相談を受けることがよくありました。「命の現場にいる助産師として、伝えなければいけないことがあるのではないかな」。その思いがこの講座につながっています。

子どもたちに一番伝えたいのは、「自分を大切にしてほしい」ということ。生きていく上で自分を大切にすることはとても大切なことだと思います。

講座の中でも必ず「命を大切にすること」ということは、まずは自分を大切にすること。自分のことを好きになって大切に思えれば、自分が大切にしたいと思う家族や友達も大切にできるようになります」とお話ししています。



社団法人秋田県助産師会
古田 由美子 さん



大きく成長していく胎児の人形で命の重みを実感。「抱っこしてみようですか」「すごくおも〜い！」



折り紙に針の先で開けられた小さな穴は受精卵とほぼ同じ大きさ。「これがみんなの命の始まりです。みんな最初はこんなに小さかったんですよ」

赤ちゃん和小学生の心拍数を比較。「皆さんの心拍数は1分間で50回から60回、赤ちゃんは120回から160回くらいあります。ドクドクンという音が聞こえますか。赤ちゃんの一生懸命生きようとする音が伝わってきますね」

こころの健康講演会出前講座「コミュニケーションを良くするためには」

コミュニケーションと働く人の心の健康

気持ち良く仕事に臨むためにも大切な職場の人間関係。より良い人間関係を築くためにどのようなコミュニケーションを心掛けるべきか、産業カウンセラーの藤井富士子さんにお話をいただきました。



(社)日本産業カウンセラー協会東北支部
藤井 富士子 さん

コミュニケーションは、職場の人間関係を良くして、業務を円滑に進めていくために必要不可欠なものです。コミュニケーションが不足すると、情報の伝達や意見交換などができずに業務に支障をきたし、自身の心の健康に悪影響を及ぼすことにもつながります。

「言われたことはするが、自分から進んではしない」「会議で発言したり提案したりすることが少ない」「困ったことがあっても先輩や同僚に相談しない」など、コミュニケーション不足を問題視する職場もあります。また、先輩が成長を願って指導したつもりでも「怒られた」「もう自分はダメだ」など挫折して職場を辞めてしまう例もあります。組織を活性化

組織の活性化と心の健康のために

コミュニケーションは、職場の人間関係を良くして、業務を円滑に進めていくために必要不可欠なものです。コミュニケーションが不足すると、情報の伝達や意見交換などができずに業務に支障をきたし、自身の心の健康に悪影響を及ぼすことにもつながります。

化するためにも、また、働く人の「心の健康」を保つためにも、良いコミュニケーションは大切です。

自分も相手も大切に「アサーション」の技術

より良いコミュニケーションのために、「アサーション」という自分も相手も大切にすることをコミュニケーションの考え方を紹介したいと思います。

「ある高校生が大曲の花火を見に行った。午後10時まで帰ってくると親に告げて出掛けたが、返ってきたのは深夜0時過ぎだった。そこで親はどう対応するべきか」という例で、親の立場になって「攻撃的」「非主張的」「アサーティブ」の3つの対応を考えてみましょう。

「攻撃的」な対応として、「10時に帰ってくると思ったでしょう！いま何時だと思ってるの！」と叱つたとします。この場合、自分の感情が前面に出てしまい、相手にあまり配慮していません。逆に、「10時に帰って

自分も相手も大切に
より良いコミュニケーションを

よう！」というやり取りの中にも「私はここにいます。そして、私はあなたの存在を認めます」という大事な意味が込められています。たとえ、「相手が返してくれないかもしれない」と思っても、自分から積極的にあいさつしましょう。

傷ついて、気づいて、築く 思春期の人間関係

思春期には、対人関係で悩むことも多くなるといいます。人との付き合いの中では「楽しさ」や「充実感」といったプラス面に加えて、「悩み」や「少しのストレス」といったマイナス面の両方を体験することが必要です。「嫌いな人でも、我慢して関わらなければいけない」という考え方はなく、「気が合わない人でも、工夫して上手く関われば、嫌いではなくなる」といった人間関係のあり方に目を向けましょう。他人と関わることでしか「ヒト」は「人間」になりません。「傷ついて」「気づいて」「築く」のが人間関係なのです。

思春期こころの健康講演会「思春期の心とからだ～中学生の友人関係～」

傷ついて、気づいて、築く 思春期の人間関係

心も体も大きく成長する思春期。友人関係を始め、思春期の悩みをどのように捉えて、どのように付き合っていくべきか、臨床心理士の浅沼知一さんにお話をいただきました。



ケイメンタルクリニック
臨床心理士
浅沼 知一 さん

子どもから大人の心へ悩むことは当然のこと

思春期は心身ともに大きく成長する時期です。この時期の課題の一つは、これまでの子どもの心から大人の心になること。人格の再構成をする時期だから、悩みが多いのも当然で、むしろ悩みがあることは健全なことだと捉えましょう。

悩みがなく常に明るく振舞えるのが理想と考える人が多いかもしれませんが、時々、一人で暗い気持ちになつて悩むことはとても大事なことです。

自分と相手、両方を大事に 対人関係を学ぶ

友人との会話の中でいくらか自分が正しいことを言っていたとしても、伝え方に問題があればよくありません。例えば、教室でボール遊びをして

子どもから大人の心へ
人間関係のあり方に目を向けよう

いる友だちがいたとして「バカヤロウ！教室でボール遊びなんかするなよ！」と怒鳴つたらどうでしょうか。「教室でボール遊びをしてはいけない」という「内容」は正しいかもしれませんが「伝え方」が適切ではないような気がしませんか。ポイント「危険を避け、安全に過ごしたい」という自分の気持ちを述べながら、なおかつ、相手を尊重した伝え方をすることです。言い方を変えて「ボールが当たるかと思つてヒヤヒヤするんだ。ボール遊びは体育館か校庭でしてくれないかな」としたらどうでしょうか。

会話の内容やその結果だけでなく、コミュニケーションの「法」や「過程」に気を配ることで、より上手に人付き合いができるようになります。

また、「あいさつ」はやはり人間関係の基本。あいさつには自分の存在を主張するということ、他者の存在を承認するということ、大切な役割があります。教室で、友達との何気ない「おは

よう！」というやり取りの中にも「私はここにいます。そして、私はあなたの存在を認めます」という大事な意味が込められています。たとえ、「相手が返してくれないかもしれない」と思っても、自分から積極的にあいさつしましょう。

傷ついて、気づいて、築く 思春期の人間関係

思春期には、対人関係で悩むことも多くなるといいます。人との付き合いの中では「楽しさ」や「充実感」といったプラス面に加えて、「悩み」や「少しのストレス」といったマイナス面の両方を体験することが必要です。「嫌いな人でも、我慢して関わらなければいけない」という考え方はなく、「気が合わない人でも、工夫して上手く関われば、嫌いではなくなる」といった人間関係のあり方に目を向けましょう。他人と関わることでしか「ヒト」は「人間」になりません。「傷ついて」「気づいて」「築く」のが人間関係なのです。



平成24年度中、市内の全ての中学校で開催された「思春期こころの健康講演会」(写真は、昨年11月23日、南外中学校)

<p>【攻撃的】 (ガミガミ型)</p>  <p>怒って相手を悪くいう。相手も周囲の人も嫌な気持ちにさせ、自分も後悔する。</p>	<p>【非主張的】 (オドオド型)</p>  <p>言いたいことを言えず後悔する。自分が我慢すればと黙っているが、自分が情けなくなる。</p>	<p>【アサーティブ = 主張的】 (スッキリ型)</p>  <p>相手のことも考えるが、自分の言いたいことは穏やかにはっきりと、焦らずに伝えられる。</p>
---	---	---

※「コミュニケーションと働く人の心の健康」は、2月4日に大曲技術専門学校で行われた講座の内容をもとにしています。

ひまわりのように、みんな一緒に
いつまでも朗らかに笑っていたい



いつまでもなかよく笑顔でいたい
隣近所のつながりを大切に活動してきた
「ひまわり会」

に来るとゆつくりとした気持ち
になります」と会員の皆さんは
頬を緩めます。

会長の藤田琴子さんは、「顔
を出さない人がいれば、どう
してかなとみんな心配し
ます。来られないのが続くと、
電話で様子を聞いたり、会
の帰りに家に寄ってみたりしま
す。足が悪くなつてしまつて
なかなか来られなくなった人
がいても、運転できる人が一
緒に来るからやめないで、と
お話したこともありました。
ちよつと調子が悪いときがあ
つても、互いに顔を見てお話
できれば、みんな一緒に元氣
になれると思つています」と
笑顔を見せます。

「会員の高齢化も悩みの一つ
ですが、集まりをやめようかと
いう話には絶対になりません。
若い人にも声を掛けながら、こ
の石堂の集まりを途絶えるこ
となく続けていきたいです」と
隣近所のつながりを大切に活
動を続けてきたひまわり会へ
の思いを話してくれました。

隣 近所のつながりを大切
に、活動を続けている
女性グループがあります。「ひ
まわり会」と名付けられたこ
の会。「ひまわりのように、み
んな一緒に、いつまでも仲良
く、笑顔でいたい」という思い
が込められています。

ひまわり会は月に一回、大曲
の下深井石堂地区の集落会館
を活動拠点に、草むしりや花
だん整備などの環境美化、編み
物やかごづくりなどの手芸、季
節に合わせての花見や温泉旅
行、講師を招いての体操教室や
健康教室など、さまざまな活
動をしながら、会員が一緒に過

VOICE

気遣いと支え合いの気持ち
を忘れないのがひまわり
会の良いところだと思います。
これからも、ひまわり
会の集まりを大切に続けて
いきたいと思っています。



「ひまわり会」会長
藤田 琴子 さん

ごす時間を大切にしています。
2月5日午後1時、この日は
10人の会員が集まりました。
市の保健師による健康講話を
聞いた後、恒例のお茶会で会
話が弾みます。「みんな一緒に
集まって話せることを楽しみに
しています」「二人一人、家
族や介護のことだとか不安や
悩みは尽きないけれども、ここ



テーブルには会員
が持ち寄った漬け物
やお菓子が並び、お茶を片
手に世間話に花が咲く

語りの場で広がる笑顔の輪 これまでも、これからも

膝をつき合わせての語り合い。身の上話や冗談を言って
笑い合うとき、ほんのりと温かく和やかな雰囲気が漂い、
心安らぐことがあります。
これまでも長い間、隣近所の付き合いの中で語り合いの
場を大切にしてきた方々、そして、これから新たな語り合
いの場を生み出そうとしている方々取材しました。



VOICE



語り合いの中でみんな
一緒に元氣になれる、そんな
空間を作っていきたいと思
っています。私たちと一緒に
活動してくれる方も募
集中です。

「ひだまり」副会長
仲村 昌子 さん

ます。来てくれた方に楽しか
たと言ってもらえれば私たち
もうれしくなります。何かし
てあげる、何かしてもらうとい
うような関係ではなくて、み
んな一緒に元氣になれる。そん
な空間を作っていきたいと思
っています」と話します。

地域に新たな語り合いの
場、つながりの場を作りたい
という思いで活動しているひ
だまりの方々。昨年4月にオ
ープンしたコーヒーサロンは
間もなく一周年。今後は、新
な会場でのサロン開催や希望
に応じて地域に出向く出張サ
ロンなどを計画しています。

メンタルヘルスサポーター
が結成したボランティア
グループ「ひだまり」(藤田栄会
長・会員18人)が運営する「ひだま
りコーヒーサロン」。2月5日午
後1時、月一回の開催日を待
っていたお客さんがコーヒーサロ
ンを訪れ始めました。「また来
たよ」「よくきてくださいね」「コー
ヒー、お茶どっちにする」「最近
雪少なくてよかつたけど、今日
は寒い風吹いてるね。コーヒー
やお茶を片手に、お客さんとス
タッフの会話が始まり、昼下
りの穏やかな時間が流れます。
「サロンでは何か特別なこと
をしなくてもいいからね」
はありません。ただゆつくりし
ていただく場所です」。テー
ブルの上に置かれたチラシには、
このような案内が書かれてい
ます。スタッフの仲村昌子さ
ん「角間川は「ゆつくり息を
吐き出して、新しい空気を吸つ
て、ちよつとりラックスした気
分になつてほしい。そんな『息
抜き』の場所としてコーヒーサ
ロンに来てほしいと思つてい

メンタルヘルスサポーターが
気軽に立ち寄り、一息つける場所を提供
ひだまりコーヒーサロン

気軽に立ち寄りコーヒー一杯
語って、笑って、ほっと一息

メンタルヘルスサポーター

こころの健康に関する基本的な知識と技術を身に付ける
ことで、自身や周囲の方の心の健康づくりに役立ててもら
おうと、市では、メンタルヘルスサポーター養成講座を開催
しています。養成講座では、秋田県・大仙市の自殺予防活動
の取り組みや、うつ病への理解と対応、「傾聴」ボランティ
アの役割などを学び、悩みのある方への接し方などの演習
を行います。養成講座を修了した方々は現在64人。平成25年
度も養成講座を開催する予定です。



毎月第1火曜日大川西根公民館で開かれている
「ひだまりコーヒーサロン」

メンタルヘルスサポーターが
気軽に立ち寄り、一息つける場所を提供
ひだまりコーヒーサロン

- ◆日時/毎月第1火曜日の午後1時~3時
- ◆会場/大川西根公民館
- ◆参加費/100円
- 【問い合わせ】
「ひだまり」会長 藤田さん ☎0187-88-8010



こころの健康相談

健康増進センター中央(大曲保健センター内)

☎ 0187-62-1015

健康増進センター西部(西仙北庁舎内)

☎ 0187-75-0476

健康増進センター東部(中仙庁舎内)

☎ 0187-56-7211

◆相談時間/

午前8時30分～

午後5時15分

(土・日、祝日を除く)



まずは、今の気持ちや抱えている問題など、ゆっくりお話していただきます。

相談者自身が、自分で気持ちや問題を整理できるようお手伝いします。

相談者の抱えている問題に応じて、専門の機関などを紹介し、しっかりとつなぎます。

「ひとり」が必要になるからです。このような場合には、精神科医療機関の受診を勧めます。また、単に医療機関を紹介するだけでなく、状況に応じて医療機関との連絡調整を行うなど、相談者がしっかりと医療機関を受診できるようにサポートします。借金問題や家庭内のトラブルを抱えている場合でも、問題に応じて専門機関や相談窓口につなぎます。

このように、さまざまな専門機関としっかりとつなぐことが、保健師によるこころの健康相談で最も大切に行っていることです。保健師は借金問題を解決したり、家庭内のトラブルを仲裁できるわけではありませんが、様々な制度やサービスについて、日頃から情報を集めています。保健師では解決できない問題であっても、その問題を解決できる専門機関へつなぐことができます。また、市では、そのためのネットワークも構築しています。

もし、「どこに相談したらよいのかわからない」と悩んでいる方がいたら、まずは健康増進センターの「こころの健康相談」や「ほっとスペース」に気軽に相談ください。

いつかだけでなく、今相談してみませんか 相談できる場所があります

健康増進センター「こころの健康相談」と「ほっとスペース」を紹介

「こんなことを話してよいのだろうか」「他の人に頼ってもどうにもならない」「このように感じて、相談することをためらっていませんか。」

市では、保健師による「こころの健康相談」のほか、専門の相談員がカウンセリングを行う「ほっとスペース」を開いています。

こころの健康相談やほっとスペースには、「最近、よく眠れない」「生きるのが辛い」といった精神的な不調についての相談が寄せられています。多くの場合、精神的な不調の背景には、さまざまな悩みや問題があります。また、それらを自分の力だけで解決しようと頑張り続けた結果、問題がさらに深刻化し、本人も疲れ切つてしまいうつ病などの精神疾患を患うケースもあります。

相談する時期は、早ければ早いほど、解決に必要な時間も労力も少なくて済みます。もし、今あなたがひとりで悩んで

いるとしたら、「いつか」ではなく今相談してみませんか。

相談者の「気持ち」や「問題」の整理をお手伝い

こころの健康相談やほっとスペースでは、相談される方に、今の気持ちや抱えている問題についてゆっくりと話していただきます。その中で、相談者自身が、自分で気持ちや問題を整理できるように支援します。

相談の始めには「眠れない」ことが一番の悩みと感じていても、自分の気持ちや問題を話しているうちに、その原因が人間関係や金銭問題のトラブルなどであることに気が付くことがあります。また、原因がはっきりと分かっている場合でも、その問題が自分ひと

りで解決できるものなのか、家族と協力した方がよいのか、専門の相談窓口に行くべきなのか、といった問題の整理が進むこともあります。

これらの「気持ち」や「問題」の整理を専門的にサポートするのがカウンセリングで、ほっとスペースでは、特にじっくりと時間をかけて、相談者が気持ちや問題が整理できるようお手伝いをしています。

相談者の問題に応じてしっかりとつなぐ

相談者がこころの健康に不調をきたしている場合には、まず、こころの健康を回復する必要があります。問題を整理し、解決に向けて動き出すためには、たくさんの「こころのエネル

ひとりで悩まずに相談ください
悩みや問題の解決をサポートします

ほっとスペース利用案内



1. 電話で予約してください

氏名、年齢、連絡先、相談内容、居住地域、相談希望日時などをお知らせください。「こんな内容でも相談できるのか」とご心配な場合も、まずは気軽にご連絡ください。※現在、医療機関を利用している方は可能であれば、主治医と相談の上、承諾を受けてからお越しください。※本人でなくても、ご家族がお子さんのことについて相談することなどもできます。

2. 初回面接を行います

一度、ほっとスペースに足を運んでいただき、相談員が詳しいお話を伺います。約1時間から1時間30分ほどの初回面接の後、面接を継続するか話し合ってください。相談内容によっては、より適切と思われる機関や施設を紹介することがあります。

3. 相談の後、継続面接へ

面接は基本的に、同じ担当者、同じ曜日・時間帯に定期的に行います。面接の頻度や相談終了の時期についても、話し合ってください。原則として、面接は1回50分間です。

ほっとスペース

ほっとスペース専用ダイヤル
☎ 0187-62-9304

- ◆相談時間/午前9時30分～午後4時30分(土・日、祝日を除く)
- ◆会場/大曲保健センター内「ほっとスペース」
- ◆相談料/無料 ※要予約



Voice

以前、ある本で「話すことは離すこと」というひとことを見つけました。悩みや心配を抱え不安に包まれているとき、考えたくなくても頭に浮かんできたり、考えても苦しくてどうにもできないように感じたりします。そんなとき、安心して話せる誰かに「話す」ことは、その悩みや心配ごとを言葉にして、いったん自分から「離す」ことにつながります。

そうすると、がんじがらめだった状態から、少しだけ距離がとれて、気持ちがちょっと楽になり、ぐちゃぐちゃだった気持ちや状況が整理できたり、今までは気づかなかった新しい視点が思い浮かんできたりすることがあります。問題そのものは簡単には解決しなくても、少し距離がとれるということは、私たちに少しのゆとりを与えてくれるのだと思います。

ほっとスペースは、皆さんの「安心して話せる誰か」のひとつでありたいと思っています。

「ほっとスペース」相談員
高橋 志穂子 さん(臨床心理士)



心健やかに、和顔愛語の輪を広げよう

心 身の健康については、以前からよく語られてきました。このところ特に「心の健康づくり」をテーマにしたものを目にするようになりまし。その背景には、メンタルヘルスという言葉とともに、自殺予防の取り組みの必要性が社会の中で広く認められるようになってきたことが挙げられると思います。

か つて、自殺は個人の問題として、話題に取り上げることを避ける風潮もありました。しかし、平成10年に全国の自殺者数が年間3万人を超え、社会の中で危機感の高まりとともに、自殺の多くは、さまざまな悩みや問題をひたすら抱えらるうちに、心理的に追い込まれた末の死であるとして、自殺を社会全体で考えていこうという気運が高まってきました。

また、平成18年の自殺対策基本法の制定とともに、国による対策が本格化しました。

が、自殺率ワーストが叫ばれていた秋田県では、国に先駆けて民間団体主導の「秋田モデル」といわれる自殺予防対策が進められてきました。

平 成20年に発足した大仙市自殺予防ネットワークワーキング推進協議会においても、行政機関や地域団体などが連携し、それぞれの分野の特性を生かした役割分担を果たしながら、情報提供や地域の実情に即した対策を進めています。

平成24年度は、各分野の講師が地域に向く、「こころの健康講演会出前講座」を新たに行いました。地域の皆さんの要望に応じて、さまざまな角度から心の健康についてより分かりやすい形でお伝えできる場が増え、メンタルヘルスサポーターなど市民ボランティアによる積極的な活動もあわせて、心の健康について考える共有の場が広がってきていると感じています。

自分自身、家族、隣近所へと心の健康づくりの輪を広げ、健やかな笑顔を地域に広げていきたいと思います。

大仙市自殺予防ネットワーク推進協議会

善本 正樹 会長

(大曲仙北医師会自殺予防担当理事、医療法人慧真会協和病院院長)



自 殺の背景にはさまざまな要因がありますが、特に精神疾患との関わりは深く、自殺予防の多分野の連携の中でも、精神科医は最後の砦というべき役割を担っていると考えています。大曲仙北医師会では、うつ病の多様性に対応した新たな取り組みとして、昨年10月から、かかりつけ医と精神科医の新たな連携の仕組みを構築しました。これは、馴染みのかかりつけ医を受診した方が、精神科医の受診を希望する場合、専用のフックス用紙で30分以内に予

約票のやり取りが行われ、その場で速やかに精神科医への紹介が成立するというものです。大仙市は、精神科のある病院も比較的多く、安心して治療を受けられる地域づくりを進めていることについて皆さんにお伝えしたいと思います。

生 きる喜びを感じるために一番大切なのは、やはり心身の健康です。楽しい、うれしい、と感じられるのも健康であればこそ。現代社会は、インターネットや電子メールの普及とともに、コミュニケーションの希薄化が進み、心の健康にとっても好ましくない状況になってきました。家族のなんらんの機会も昔に比べて少なくなり、今一度、コミュニケーションの原点である家族との時間の共有について、思いを巡らす必要があるのではないかと感じています。

和 顔愛語という言葉をご存知ですか。「和やかな表情で相手と接し、親愛の情を込めて語りかけること」。この言葉は、人と人が関わって、コミュニケーションを図りながら、ともに人生を歩んでいく上で、とても大切な健康にとっても好ましくない状況になってきました。家族のなんらんの機会も昔に比べて少なくなり、今一度、コミュニケーションの原点である家族との時間の共有について、思いを巡らす必要があるのではないかと感じています。

「和顔愛語」という言葉をご存知ですか。「和やかな表情で相手と接し、親愛の情を込めて語りかけること」。この言葉は、人と人が関わって、コミュニケーションを図りながら、ともに人生を歩んでいく上で、とても大切な健康にとっても好ましくない状況になってきました。家族のなんらんの機会も昔に比べて少なくなり、今一度、コミュニケーションの原点である家族との時間の共有について、思いを巡らす必要があるのではないかと感じています。

3月1日は
秋田県
みんなのいのちの日



取材を終えて

今回の特集は「こころのいのち」をテーマに、子どもから高齢の方まで、それぞれの世代を対象にした講座の内容や地域に根ざした活動をしている方々を紹介しました。この地に暮らしているすべての人が心健やかに毎日を送るための一助となることを願って企画したものです。

いのちの大切さやこころの健康についてお話いただいた方々の声からは、「話すこと」「語り合うこと」は、人と人が関わり合い、ともに心を育んでいく上で、やはり見逃すことのできない大切なものだという言葉を改めて実感させられます。

親愛の情を込めて交わされる会話からは、和やかな空気と笑顔が生まれます。そして、和やかな雰囲気の中での語らいの場では、つながりの和と笑顔が広がります。

今一度、かけがえのない日常の中での大切な人との会話や、思いを共有する仲間同士での語らいの場を見つめましょう。「話」と「和」の輪が広がり、笑顔の輪が地域に広がれば、それは、私たち一人一人がこの地に住んでいてよかったと心から思える明るい地域づくりにつながるはずです。

特集「笑顔広がる、話と和の輪」



大仙市こころの健康イメージキャラクター
いのちの妖精「ハート」ちゃん

表彰 功績を讃えて—
おめでとうございます

先進的な農業の取り組みが評価
エコファームと仲村義康さんが
ふるさと秋田農林水産大賞を受賞

平成24年度「ふるさと秋田農林水産大賞」の「農山漁村活性化部門」で農事組合法人エコファーム(佐藤誠代表理事)が、「担い手部門・未来を切り拓く新規就農の部」で仲村義康さん=大田町国見=がそれぞれ大賞を受賞しました。

エコファームは、耕作放棄地再生のため菜の花の栽培に取り組み、昔ながらの製法で「まほろば菜油」を製造・販売し、付加価値の向上を図っていることなど、仲村さんはトルコギキョウの栽培に取り組み、高品質生産には欠かせない基本技術を忠実に実践していることなどが高く評価されました。



▲「農山漁村活性化部門」で大賞を受賞した農事組合法人エコファーム代表理事の佐藤さん(写真左)と「担い手部門・未来を切り拓く新規就農の部」で大賞を受賞した仲村さん

長年の交通安全活動が評価
今野恭男さんが
交通栄誉章緑十字銀章を受章

第53回交通安全国民運動中央大会が1月15日、16日の両日、東京都で行われ、南檜岡交通安全会会長の今野恭男さん=南外沖田=が交通栄誉章緑十字銀章を受章しました。



長年にわたって地域の交通安全活動に地道に取り組んだ功績が交通安全功労者として認められたものです。

【写真左】交通栄誉章緑十字銀章を受章した今野さん

▼古代米の給食を楽しんだ南外小学校4年生の皆さん



学 昔ながらの古代米の味を知ってほしい
校給食に古代米が登場

大仙市学校給食総合センターが給食を配食している大曲と南外の各小・中学校の学校給食に1月24日、古代米が登場しました。

古代米は、南外地域の農家が生産したもの。この日が学校給食記念日であることにちなみ、お祝いの席などで広く食べられてきた古代米の味を子どもたちに知ってもらおうと提供いただきました。

児童は、「古代米を食べるのは初めて」「もちもちしておいしい」と、笑顔で感想を話してくれました。

▼幻想的な雰囲気を出した手作りミニかまくら



ち 真冬の秋田を楽しもう
チャレンジスノウキャンプ2013

チャレンジスノウキャンプ2013が1月26日、27日の両日、八乙女公園と八乙女交流センターで開かれ、市内の小学生55人が参加しました。

冬場の野外活動を通じて雪国秋田の良さを再認識してもらうとともに、自然との関わり合いの中でチャレンジする心を育むことを目的に、秋田県キャンプ協会が実施。参加した児童は紙風船上げやミニかまくらづくりなどの雪国ならではの遊びや、おやつづくりを楽しみました。

国 さまざまな国の文化に触れ、交流を楽しむ
国際フェスティバル in 大仙

国際フェスティバル in 大仙が2月17日、イオンモール大曲で開かれました。

国際交流や国際協力活動をしている個人・団体を紹介し、県内在住の外国出身の方々と地域の方々の触れ合いの場を設けようと毎年開かれているイベント。市と大仙市国際交流協会(今野庄蔵会長)が共同で企画し、今年で5回目となります。

会場には、韓国や中国、アメリカ、ロシアなどの紹介ブースや国際協力活動をしている各種団体のブースが並び、各国の出身者が民芸品や装飾品、写真などを通じてそれぞれの国を紹介。また、特設ステージでは、恒例となった民族衣装のファッションショーが行われたほか、伝統の遊び体験、民族舞踊や歌の披露などが行われ、来場者はそれぞれの国の文化の空気感触れながら、交流を楽しみました。

- 1 華やかな民族衣装でステージを彩ったファッションショー
- 2 たくさんの親子連れなどでにぎわった各団体のブース
- 3 ツポに多くの矢を投げ入れる韓国伝統の遊び「トッホ」を体験
- 4 特設ステージでは、在住外国人の方々が歌などを披露



わ 驚きがいっぱいの科学の世界を体験
くわくエンジョイサイエンス

くわくエンジョイサイエンスが2月16日、大曲交流センターで開かれました。

秋田大学が子どもたちに学内でやっている実験や実習を体験する機会を提供し、科学の楽しさや面白さをもっと身近に感じてもらうと企画したイベント。会場では、天然石を材料にした勾玉づくりや機械で岩石を潰す実験、二足歩行ロボットの操縦体験など17の催しが行われ、集まった親子およそ250人が驚きに満ちた科学の世界に触れました。



▲ガスバーナーを使ったガラス細工製作を見学する参加者

千 被災地復興の願いを音楽に込めて
の音色でつなぐ絆コンサート

「千の音色でつなぐ絆」コンサートが1月30日、大曲市民会館で開かれました。

東日本大震災で被災した陸前高田市の震災流木で製作されたバイオリンを、国内外の演奏家がリレーのように受け継ぎながら演奏することで震災の記憶を広く伝えようと、「命をつなぐ木魂の会」が展開しているプロジェクトの一環。プロジェクトに賛同した大曲倫理法人会(佐藤芳雄会長)が主催しました。

コンサートでは、バイオリン製作者で演奏家の小林一郎さん=神岡=が「奇跡の一本松」が描かれたバイオリンでクラシックから唱歌までの幅広いジャンルから14曲を演奏。集まったおよそ370人が情感あふれる音色に聞き入りました。

【写真右】弦楽器の繊細な音色で聴衆を魅了した小林さん(写真左)





白菜の豆乳煮

1人分のエネルギー 279kcal、塩分 1.8g

材料(4人分)

- 白菜..... 400 g
- ベーコン..... 4枚
- ニンジン..... 80 g
- シメジ..... 小1パック
- 粒コーン(缶詰) 50 g
- 豆乳(無調整) 2カップ
- サラダ油..... 大さじ2
- だし汁..... 1カップ
- 片栗粉..... 大さじ2
- 酒..... 大さじ2
- 塩..... 大さじ1
- コショウ..... 少々
- 万能ネギ..... 少々
- 白すりゴマ..... 大さじ1

作り方

- 白菜は、葉と軸に分け、軸は2〜3センチのそぎ切りに、葉はざく切りにする。
- ベーコンも2〜3センチ幅に切る。ニンジンは短冊切り、シメジは小房に分ける。
- 豆乳と酒・片栗粉・塩・コショウをよく混ぜ合わせておく。
- フライパンに油を熱し、白菜の軸とニンジンを入れて炒める。しんなりしたら、だし汁を加えてやわらかくなるまで煮る。さらに白菜の葉・ベーコン・シメジ・コーンを加え、③を加え煮立たせないように弱火で静かに煮る。とろみがついたら、器に盛り小口切りしたネギとゴマを添える。

かぼちゃのチーズ焼き

1人分のエネルギー 226kcal、塩分 0.9g

材料(4人分)

- カボチャ..... 400 g
- ベーコン(半分)..... 4枚
- 粒コーン(缶詰)..... 40 g
- トマトケチャップ大さじ3
- とろけるチーズ..... 60 g
- サラダ油..... 大さじ1
- パセリ..... 少々

作り方

- カボチャは、5ミリ厚さの一口大に切り、茹でてザルに揚げ水気をよく切る。
- ベーコンは1センチ幅に切る。
- フライパンに油を熱し、ベーコンを炒める。カボチャを加えて軽く炒め、コーンを散らし、ケチャップをかけ、上にチーズを振り、パセリを散らし、フタをして弱火にし、チーズが溶けるまで蒸し焼きする。

大仙市生活協同組合
西改善推進協議会
北支店



健康はバランスよい食事から
ヘルスメイトさんのレシピ。

【訂正とおわび】

だいせん日和2月号のお便り広場で「念頭のあいさつ」「念頭の抱負」と表記した箇所がありました。正しくは「年頭」です。訂正しておわびします。

市 民による市政評価の調査結果の中で「相対的にみて重要度が高く満足度が低い」とされる項目は、経済状況や少子化など構造的な問題であり、簡単に解決できないと思います。長いスパンで、着実・確実に解決していくための処方箋が必要だと思えます。

重要度と満足度の年代別の調査結果にも関心があります。年代により真逆の結果が出るものもあるのではないのでしょうか。

大曲 50代女性

小 野崎晶さんの素顔は知りませんが、小野崎さんの作品を目にしたことがあり、明るく楽しそうな表情で描かれている動物たちの絵に驚いたのが最初でした。感想を書いて送ったところ、かわいい絵はがきをいただきました。その絵はがきは今でも部屋に飾っています。

彼女の前向きな生き方に感動しています。心が救われるような絵ですね。素晴らしい才能だと思います。

神岡 60代男性

宮 城県から引越してきて初めての冬です。まさかこんなに降るとは思わず、昨年からの大雪に驚いています。まだまだ雪と戦っていかなくてはと心に言い聞かせています。

大曲 70代女性

たくさんのお便りありがとうございました。紙面の都合ですべてのお便りを掲載できませんでしたが、ご了承ください。



お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。

宛先はこちら
〒014-8601
大仙市企画部総合政策課
手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。なお、Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入ください。



おおきなせなかに お便り広場

2月号・2月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **33** 通
内訳 / 感想 33

シ ョックでした。私はごみ出しのとき、収集の方が嫌な思いをしないようにと配慮したつもりで、なるべく大きな紙袋に入れたり新聞紙で包んだり、中身が見えないようにしていました。もちろん分別はきっちり守っています。

悪質な場合は収集しないと広報に書かれていたのを見て驚きました。配慮のつもりがルール違反だったんですね。

中仙 60代女性

環境交通安全課から
ごみの出し方について、お気遣いいただきありがとうございます。ごみ収集の際は、分別が守られているか、危険なものが混入していないかを確認しています。ごみ全体を覆われると作業員が中身を確認できないため、事故につながる可能性があります。安全なごみ収集のため、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】
各支所市民サービス課
環境交通安全課
☎0187(63)1111
内線275

今 号の注目株で紹介されていた小野崎晶さんの作品が目に留まりました。県知事賞を受賞した作品は私も大好きです。

神岡 20代女性

私 が住んでいる町内は、ひとり暮らしの高齢者が多く、雪を過ぎた高齢者世帯が多く、雪の季節になると道路の雪が家の入り口をふさいでしまい困っていました。

大曲 70代女性

市に相談したところ、大きな機械で雪を飛ばしてくれたそうです。大仙市は高齢者を大切にしてくれるので感謝しています。

干 し餅、懐かしいですね。とても手間がかかっていることを初めて知りました。

今冬は雪が多く大変ですが、健康の達人や健康通信をよく読んで体に気を付けながら元気に暮らしたいと思っています。

仙北 60代女性

多 少の障がいがあっても自分の感性を表現している小野崎さんをうらやましく思います。私も持病がありますが、それを言い訳にせず、やれることはやっていこうと思わせてくれた記事でした。

大曲 30代男性

大 曲中学校吹奏楽部の全国大会3連覇おめでとうございます。3年連続日本一、とても素晴らしいですね。目標に向かって努力を積み重ねた結果の優勝ですね。感動しました。

大曲 50代女性

岩 手県宮古市の仮設住宅で大仙市から寄贈されたきねと白を使った餅つきが行われた記事を読み、心が和みました。被災地の方々の笑顔が増えるよう、私も応援したいと思います。

神岡 50代女性

毎 年楽しみにしている新人音楽祭コンクールに行きました。今年は25周年。前日には審査員でもあるプロの演奏家の無料コンサートもありました。曲目も知名度の高い親しみやすいものが多く、高い技術と表現力による心に響く演奏に触れることができた貴重な時間でした。

しかし、気になるのは例年同様、観衆が非常に少ないこと。音楽に触れてほしい小・中学生、高校生の姿はほとんどなく、大曲市民会館のホールに200人足らずの人が集まっただけで「音楽のまち」などと市に冠が付いているのが恥ずかしいと思うのは私だけでしょうか。

雪の季節、遠くから来られる出場者や審査員の先生たちのために、会場を観衆でいっぱいにするのが市民として最上のおもてなしだと思います。

大曲 男性

小 野崎晶さんの作品の素晴らしさに感動しました。障がいがありながらもがんばっている姿、すてきです。

大曲 50代女性

昨 年、私は父親になりました。平成23年度の大仙市の決算報告を見ると、黒字とはありませんが依存財源の割合に目が向いてしまいます。

子ども世代、そして孫世代にツケを丸投げしていくことのない財源体質作りをよろしくお願ひします。

大曲 30代男性

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター
 中央(大曲保健センター内/大曲地域) ☎ 0187-62-9301
 西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外地域) ☎ 0187-62-1015
 東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田地域) ☎ 0187-75-0476
 ☎ 0187-56-7211

3月1日から7日まで「こども予防接種週間」 接種漏れがないかご確認ください

▼BCG▼三種混合▼不活化ポリオ▼四種混合▼日本脳炎▼麻しん風しん — の各種定期予防接種や▼子宮頸がん予防ワクチン▼ヒブワクチン▼小児肺炎球菌 — の各種任意予防接種の中で接種を忘れていないものはありませんか。

3月1日から7日までは「こども予防接種週間」です。4月の入園や入学などに備えて、この機会に接種漏れがないか確認し、必要な予防接種を済ませましょう。

いずれかの予防接種が必要な場合は、接種回数などを通知や母子手帳で確認し、市内の実施協力医療機関に予約して、体調のよい時に接種してください。接種の際は、母子手帳と予診票を忘れずに持参してください。

予防接種の種類によっては、医療機関で実施していない場合がありますので、事前に医療機関へのご確認をお願いします。

※接種間隔などについては、医療機関でご相談ください。

【4種混合・不活化ポリオ・各種任意予防接種について】

これらの予防接種の予診票は、市内の実施医療機関に用意しています。また、対象年齢以外の方は有料となりますのでご注意ください。

日常生活でできる予防を心掛けましょう 市内にインフルエンザ流行警報

2月10日時点で、大仙保健所管内にインフルエンザ流行警報が出されています。今後も流行が続くと予想されるため、今一度、予防のポイントを確認し、日常生活でできる予防を心掛けましょう。

また、急な発熱やせき、のどの痛みなど、インフルエンザにかかったと思った時は、早めに医療機関を受診しましょう。

○外出後の手洗いを徹底

感染予防の基本です。忘れずに手洗いしましょう。

○適度な湿度を保つ

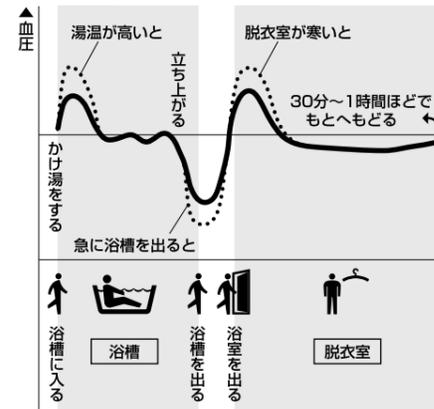
空気が乾燥すると、のどの粘膜の動きが弱まります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器を使うなど適度な湿度(50~60%)を保ちましょう。

○十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるため、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心掛けましょう。

○人ごみへの外出の際はマスクの着用を

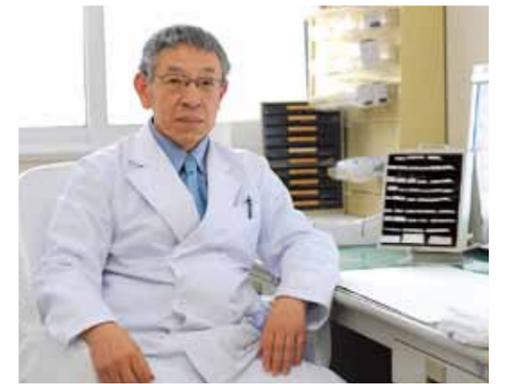
人ごみへの外出を控えましょう。やむを得ず外出する時は、マスクを着用しましょう。



入・出浴時の平均血圧の変動 時間▶

入浴は、日本人にとって欠かせない生活習慣のひとつですが、高齢社会の日本にとっては、実は入浴中の死亡や救急搬送が多く、問題となっています。東京都では入浴中の死亡は千件を超え、秋田県でもここ数年、毎年150人以上が死亡しています。残念ながら交通事故死(60人前後)よりも多いというのが実情です。寒い時期(12月・1月に多く、70歳以上の高齢者がほとんどです。原因は寒い時期に入浴することによる血圧の変動のためと言われています(上図参照)。防止法としては、多くの日本人の浴温度は42~43度の高温ですが、高齢者の場合39~40度が望ましく、脱衣場も寒くないようにすることが重要です。

今、大変な温泉ブームです。掘削技術の進歩によって、日本中いたるところで温泉が掘られています。日本で一番深い温泉は、青森県六ヶ所村にある温泉で、深度2714メートルです。温泉を利用した治療も研究され、行われています。乾癬は昔から最適応症で、硫黄泉・酸性泉・みょうばん泉などが有効で、日本の三大温泉のひとつ、草津温泉は乾癬の治療で有名です。玉川温泉も酸性みょうばん泉で、皮膚病に有効です。アトピー性皮膚炎に有効との報告もあります。温泉を利用したプールで、歩行や運動をすると、温熱・浮力作用のために痛みが軽減し、関節疾患のリハビリテーションに利用されています。



大曲仙北医師会

藤本医院

藤本 博道 院長

刈和野北ノ沢 107-2

☎ 0187-75-2221

運動

運動は健康にいいのですが、ケガをしないということは大事です。私のランニング歴は45年以上になりますが、10キロのランニングを1週間ほど続けると必ずといっていいほど、膝の痛みのため、休まざるを得ませんでした。あるとき、25歳ごろと思いますが、走る場合は靴とストレッチングが大切で、靴にはお金をかけるべきだという記事を読みました。そこで、それまで2千円ほどのゴム底のシューズだったのを、1万円近い底の厚いランニングシューズに変えました。すると膝の痛みからは全く解放されました。(付記：私が最近繰り返し読んでいる本の一つは、運動しないで50キロ減量した著者が書いた「いつまでもデブと思うなよ」(新潮新書)です。)

~安全な入浴と運動で健康に~

温泉・入浴・運動のすすめと注意

Talk about
 "hot spring, bathing, and exercise"

Medical Chart no. 69



妊娠中・出産後の働く女性の方へ 母性健康管理指導事項連絡カードをご存じですか

現在、妊娠中または出産後の方で、「調子が悪くても職場を休みにくい」「職場で事業主に言い出しにくい」などの悩みはありませんか。

そんなときは「母性健康管理指導事項連絡カード」を利用しましょう。このカードは、妊娠中・出産後の方の健康を守るため、健診結果などに基づく主治医からの指導事項を事業主へ伝える大切なツールです。男女雇用機会均等法では、カードの提出を受けた事業主は、カードの記載内容に従って必要な措置を講じなければなりません。また、事業主が主治医からの指導事項を正確に知ることにもつながります。

◆カードの使い方

- ① 妊娠中や出産後の健診などで「負担の大きい作業の軽減」や「勤務時間の短縮」、「自宅療養や入院」などが必要と認められた場合、主治医にカードへの指導内容の記入を依頼し、発行してもらいます。
- ② 事業主にカードを提出して、主治医からの指導事項に沿った措置を申し出ます。
- ③ 事業主はカードの記入事項に従って必要な措置を講じます。

◆カードの入手方法

母子健康手帳にある様式を拡大コピーして使用できるほか、厚生労働省のホームページからも様式をダウンロードできます。



Letter from Omagari-Semboke Medical Association
 Master of HEALTHY
健康の達人
 大曲仙北医師会からの便り
 大曲仙北医師会ホームページ
 パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>
 携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/>

いきいき広場



シリーズ「花子さん・さくらさん親子の安心生活」
地域包括支援センターを利用する高齢の母と子の物語

大仙花子さん (85歳)
さくらさんと同居生活を始めた花子さん。最近、認知症の症状もさらに進んでしまいました。

大仙さくらさん (60歳)
花子さんの様子にやりきれない気持ちになっていたさくらさん。「たんぼの会」に参加してみることにしました。

認知症の症状が進んだ花子さんと同居生活を始めたさくらさんでしたが、慣れない介護生活が続く、ストレスを感じていました。昨日も、デイサービスの利用日ではないのに出掛ける準備をしたり、昼食を食べた後に「昼ごはん、まだなの」と言ったり、自分でしまいこんだ財布の場所を忘れて、さくらさんを疑ったりと、そんな花子さんの様子に苛立ちながら、その感情を抑えられない自分も嫌になり、やりきれない気持ちになっていました。

そんなとき、さくらさんは、ケアマネジャーから、認知症の方を介護している家族が集まる「たんぼの会」の話を聞きました。



「慣れない介護生活に疲れたさくらさん、たんぼの会に参加する」

「たんぼの会」の話を聞きました。早速参加した「たんぼの会」では、自分と似た経験をしてきた人の話を聞いたり、心の中を打ち明けたりしながら、「みんな悩んでいるんだ」「同じような悩みがあるのは自分一人だけじゃないんだ」と少し気持ちが楽になりました。

一カ月後、さくらさんが今の生活を受け入れ、花子さんへの接し方も変わったことで、認知症の症状もだいぶ落ち着いてきました。「たんぼの会」に参加したことが花子さん、さくらさん親子が互いを思いやるきっかけになったのかもしれない。

二人は今日も一緒に散歩に出掛けています。春の穏やかな日差しが二人を包んでいました。(終わり)

次回の「たんぼの会」は3月12日(火)午前10時～11時30分、大曲交流センターで開催。
参加希望の方は各地域包括支援センターにご連絡ください。

中央 (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区) ☎ 0187-63-1111 内線 169
西部 (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外) ☎ 0187-87-3970
東部 (中仙庁舎/中仙・仙北・太田) ☎ 0187-56-7125
南部 (社会福祉協議会本所/大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区) ☎ 0187-88-8030
協和 (社会福祉協議会協和支所/協和) ☎ 018-892-3838

介護保険事務所
からのお知らせ

住み慣れた地域での安心生活を支援
介護保険の地域密着型サービスを紹介

地域密着型サービスは、介護保険のサービスを利用することになった場合でも、住み慣れた地域での生活を続けられるように創設されたサービスです。そのため市内の事業所は、原則、市民の方しか利用できません。

平成25年2月1日現在、市内に整備されているサービスは右の一覧のとおりです。各事業所の名称や所在地については、介護保険事務所ホームページ (<http://www.oskaigonet.or.jp/>) をご覧いただくか、または各問い合せ先でご確認ください。※今後、小規模多機能型居宅介護と訪問看護などを組み合わせた「複合型サービス」や、24時間いつでも訪問による介護や看護を受けられる「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の開設が予定されています。

【問い合わせ】
介護保険事務所事業監査班
☎0187-86-3913
各地域包括支援センター
各支所市民サービス課

- ①認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
認知症の症状がある方を対象に、事業所で共同生活しながら、食事・入浴、機能訓練などのサービスを受けられます。市内には、22事業所(定員294人)が整備されています。
- ②地域密着型特定施設入居者生活介護
定員が30人未満の小規模な介護専用の有料老人ホームで生活しながら、食事・入浴、機能訓練などのサービスを受けられます。市内には、4事業所(定員58人)が整備されています。
- ③小規模多機能型居宅介護
自宅からの通いを中心に、自宅への訪問や事業所への泊まりを組み合わせたサービスを受けられます(長期間にわたり毎日泊まることはできません)。市内には、7事業所(登録定員175人)が整備されています。
- ④認知症対応型通所介護
認知症の症状がある方を対象に、日帰りで食事や入浴、機能訓練などのサービスを受けられます。市内には5事業所(定員47人)が整備されています。

BOOKS 図書館情報

太田図書館のおすすめ

いじめ 心の中がのぞけたら

本山理咲/著 (朝日学生新聞社)

(太田図書館所蔵あり)

「朝日中学生ウイークリ」の投稿をもとにした漫画で、いじめの実体がいかにリアルに伝わってきます。いじめられる子、いじめの子、いじめを見ているしかできない子など、いじめに関わる人たちの本音や微妙な心の葛藤が、分かりやすく描かれています。

苦しい思いや悲しい体験だけでなく、こうしたら…などの明日へのヒントも詰まっているので、たくさんの方に読んでいただきたい一冊です。



新着図書

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がなかった場合は、図書館職員へ声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

小説・一般向け図書

- おひなさまのいえ/ねぎしれいこ
- ねこのたからさがし/さきぐさひろこ
- どこのろう/穂高順也
- あいうえおのせきがえ/宮下すずか
- おれはワニだぜ/渡辺有一
- それを愛とまちがえるから/井上荒野
- たつたひとり/乾ルカ
- 冬の旅/辻原登
- リカーシブル/米澤穂信
- いちばん長い夜に/乃南アサ
- 輝天炎上/海堂尊
- キミトピア/舞城王太郎
- ちようちんそで/江國香織
- 月の魔法/川上健一
- 冬芽の人/大沢在昌
- 望郷/湊かなえ
- 織の奥の森の奥に、いる。/山田悠介
- 穢れた手/堂場瞬一
- こちら弁天通りラッキョーロード商店街/五十嵐貴久
- おもかげ橋/葉室麟

幼児・児童向け図書

お知らせ

「大仙市立図書館の管理及び運営に関する規則」の一部改正により、4月から送料のかかる相互貸借については、年間13冊目から実費負担をいただくことになりました。ご理解とご協力をお願いします。詳しくは、最寄りの図書館にお問い合わせください。

■各図書館イベント/

- 【おはなし会】**
仙北 3月9日(土) 午前10時30分～
協和 3月16日(土) 午前10時～
神岡 3月16日(土) 午前11時～
西仙北 3月23日(土) 午前10時～11時
- 【どんぐり文庫 おはなし会】**
太田(敬愛館) 3月16日(土) 午前9時30分～11時
- 大曲図書館企画展/みんなで一緒にさんかく展
期間/3月2日(土)から29日(金)まで
時間/午前9時～午後7時
- 各図書館休館日/【3月】▼1日=大曲、神岡、南外、太田▼4日=中仙、仙北▼6日=西仙北▼25日=協和
【4月】▼1日=大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田▼3日=西仙北▼22日=協和

各図書館問い合わせ			
大曲図書館	☎ 0187-62-1012	南外図書館	☎ 0187-74-2130
神岡図書館	☎ 0187-72-2501	仙北図書館	☎ 0187-69-3334
西仙北図書館	☎ 0187-75-0099	太田図書館	☎ 0187-88-1119
協和図書館	☎ 018-892-3830	中仙図書館	☎ 0187-56-7200

3月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 4日・月 定例記者会見
- 5日・火 平成25年第1回市議会定例会(第2日目)
- 6日・水 市議会定例会(第3日目)
- 7日・木 市議会定例会(第4日目)
- 12日・火 花館のサケまつり
- 13日・水 花館財産区議会定例会
- 14日・木 広域消防功労者表彰式
- 15日・金 市議会定例会(第5日目)
- 19日・火 臨時記者会見
- 21日・木 合同入社式
雄物川流域林業活性化協議会
交通指導隊、防犯指導隊辞令交付式
仙北組合総合病院運営委員会
- 22日・金 新作花火コレクション2013
- 23日・土 大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会
- 26日・火

市長交際費 (1月1日～31日)

摘要	件数	金額
慶祝	37	276,160円
協賛	1	50,000円
弔慰	4	40,000円
合計	42	366,160円

※慶祝=市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
※協賛=各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など
※弔慰=行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



「川を渡るぼんでん」の会場であいさつをする栗林市長

Events イベント

布ひもを使った美しい装飾品
春を呼ぶ「飾り花結び」作品展示

- ◆期間 / 3月12日(火) から28日(木)まで(18日・25日は休館日)
- ◆時間 / 午前9時～午後5時
- ◆会場 / 中仙市民会館(ドンパル)
- 【問い合わせ】
中仙市民会館(ドンパル)
☎0187-56-7200

Information お知らせ

3月7日から
津波警報が変わります

津波警報は、津波による災害の発生が予想されるときに発表される重要な情報です。

気象庁では、東日本大震災の津波被害を踏まえ、これまでの内容を改善した新しい形式の津波警報の発表を平成25年3月7日正午から開始します。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

- 【問い合わせ】
秋田地方気象台防災業務課
☎018-864-3955
<http://www.jma-net.go.jp/akita/>

東日本大震災から2年—— 災害への警戒意識を高めましょう

【日頃の備えを再確認！】

- (1) 家庭内の防災意識の高揚
 - 安全な避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
 - 災害用伝言板サービスの活用など家族間の連絡手段を確認しましょう。
- (2) 環境整理
 - 家具の転倒や落下防止、避難経路の確保など、家屋内・自宅周辺の点検をしましょう。



(3) 非常持ち出し品の準備

- 懐中電灯、携帯ラジオ、水筒、救急用具、貴重品、非常食品などを確認し、すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。

【問い合わせ】
大仙警察署 ☎0187-63-3355

Course 講習

初心者の方を歓迎します
太極拳教室・受講者募集

- ◆期日 / 4月2日(火)からの毎週火曜日
- ◆時間 / 午前9時30分～11時30分
- ◆会場 / 大曲武道館
- ◆受講料 / 月1,500円
- ◆申込期限 / 4月2日(火)
※申込期限後も随時受け付けします。
- ◆主催 / 大曲武術太極拳協会
- 【問い合わせ・申し込み】
大仙市勤労青少年ホーム
☎0187-62-1312

ペアーレ大仙料理教室特別講座
白神こだま酵母でつくるパン教室

- ◆日時 / 3月22日(金)
午前10時30分～午後1時30分
- ◆受講料 / 1,200円
(別途材料費1,000～1,500円)
- ◆定員 / 12人
- ◆申し込み方法 / 受講料を添え、ペアーレ大仙窓口で直接申し込み
- ◆申込期限 / 3月19日(火)
- ◆講師 / 明石真理子さん、佐々木美穂子さん(白神こだま酵母パン教室講師)
- 【問い合わせ】
ペアーレ大仙 ☎0187-63-8600

Invitation 募集

協和児童館
管理人(臨時職員)募集

- ◆応募資格・募集人数 / 心身ともに健康な方で、子育て支援と児童の健全育成に理解と関心がある方・1人
- ◆選考方法 / 面接
※日時等の詳細は、申し込みされた方へ後日通知します。
- ◆賃金 / 時給790円(通勤手当なし)
- ◆勤務時間 / 午後1時～午後5時
- ◆休日 / 月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ◆申し込み方法 / 写真を貼った履歴書1通を協和支所市民サービス課へ提出(郵送可)
- ◆申込期限 / 3月11日(月) ※必着
- ◆採用予定日 / 4月1日(月)
- 【問い合わせ・申し込み】
協和支所市民サービス課
☎018-892-3691
〒019-2411 協和境野田4

協和生活支援ハウス
生活援助員(臨時職員)募集

- ◆応募資格・募集人数 / 高齢者介護に理解が有り、通勤可能な方・1人
- ◆選考方法 / 面接
- ◆職種 / 生活援助員(デイサービス事業補助員兼務)
- ◆賃金 / 日給5,700円(通勤手当なし)
- ◆雇用期間 / 平成25年4月1日から平成25年9月30日まで
- ◆休日 / 毎週土・日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ◆保険等 / 雇用保険、労働災害保険
- ◆申し込み方法 / 写真を貼った履歴書に所有する資格証(運転免許・介護資格等)の写しを添付し申込先に提出
- ◆申込期限 / 3月8日(金)午後5時
- ◆面接日 / 3月12日(火)午後2時～
- 【問い合わせ・申し込み】
協和生活支援ハウス
☎018-881-6121 FAX018-881-6036
〒019-2413 協和上淀川中嶋33



清潔でさわやかな生活は下水道から

下水道事業

平成25年度から30年度まで 大曲駅東地区・飯田地区の 整備に取りかかります

事業説明会は3月18日から

下水道工事に対するご理解とご協力をいただくため、市では、3月18日から26日までの期間、事業説明会を行います。

下水道整備区域内に土地を所有している方には、別途通知を送付します。下記日程表と通知の内容を確認いただき、参加くださるようお願いいたします。

対象区域は次のとおりです。

下水道事業説明会日程 ※下記日程で都合のつかない方は、下水道課にお越しください。

期日	時間	会場	対象地区
3月18日(月)	午後6時30分～8時	サンクレスト大曲	飯田字家の前、小貫高畑字曾四川、川目字町北
3月21日(木)		はびねす大仙	福田町、富士見町、大曲通町
3月22日(金)		まるこのひろば(大花都市再生住宅1階)	大花町
3月24日(日)	午前10時～11時30分	大曲交流センター	全地区
3月26日(火)	午後6時30分～8時	はびねす大仙	幸町、花館字安本、花館字田の尻



大曲駅東地区
幸町の全域、富士見町・福田町・大花町・大曲通町・花館字田の尻・花館字安本の各一部

下水道が整備される区域
(大曲第7負担区域)



飯田地区
飯田字家の前・小貫高畑字曾四川・川目字町北の各一部



昭和57年度から進めてきた大曲地域の公共下水道事業。一定の区域(認可区域)を5年から7年の期間で順次整備しています。平成25年度以降は大曲第7負担区域の整備を予定。対象区域の土地を所有している方を対象に説明会を行いますので、日程表を確認の上、参加ください。(別途通知を送付します)

【問い合わせ】下水道課 ☎0187(63)1111 内線2822・2622

受益者負担金制度について

○負担を公平化する受益者負担金制度
下水道を計画的に、かつ、できるだけ早く整備するため、下水道が整備されることによる利益を受ける方に事業費の一部を負担していただく制度です。

下水道事業費は、主に国からの補助金や市のお金などで賄われますが、整備により利益を受けられるのは、整備された地域の方に限られます。また、公共下水道が設置されると、その地域は他の地域と比べて公衆衛生の向上など、多くの利益を受けられることになります。

そこで、負担の公平のため、利益を受ける方々にも事業費の一部を負担していただくのが、この「受益者負担金制度」です。ご理解とご協力をお願いします。

※これは、「大曲市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例」で定められています。

○受益者の方に負担していただく額
所有する土地の面積1平方メートルあたり、430円(予定)を乗じて計算されます。

【例】330・57平方メートルの土地を所有している場合
430円 × 330・57平方メートル
= 14万2145円

広告ページ

3 EVENTS INFO. 3月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

地域	日時	開催場所	事業名	申込期限
大曲	7日(木) 10:00～	サンクエスト	みんなであそぼう	5日(火)
	14日(木) 10:00～	大曲 交流センター	おかあさんと あそぼう	12日(火)
	21日(木) 10:00～	サンクエスト	みんなであそぼう	19日(火)
神岡	5日(火) 9:30～	すくすく だけっこ園	みんなであそぼう	4日(月)
南外	8日(金) 9:30～	つきの木 こども園	「またね」 歌とお話しの会	7日(木)
仙北	6日(水) 9:30～	仙北南 保育園	いっしょに あ・そ・ぼ!	4日(月)
	13日(水) 9:30～		お別れお楽しみ会	8日(金)
太田	13日(水) 10:00～	おおた 保育園	みんなで遊ぼう	なし

【問い合わせ・申し込み】各地域子育て支援センター
 大曲 ☎0187-62-5733 協和 ☎018-892-3426
 神岡 ☎0187-72-2244 南外 ☎0187-73-1088
 西仙北 ☎0187-87-7130 仙北 ☎0187-63-1143
 中仙 ☎0187-56-4139 太田 ☎0187-86-9110

うさちゃんひろば イベント案内

「親子のふれあいあそび」

◆日時/3月9日(土)午前10時30分～11時
 ◆会場/うさちゃんひろば(中仙市民会館ドンパル内)
 【問い合わせ】うさちゃんひろば ☎0187-56-7200

まるこのひろば 3月のイベント案内

大花都市再生住宅1階の子育て支援拠点施設と高齢者生活相談所で各種イベントを行います。

日時	子育て支援拠点施設	高齢者生活相談所
1日(金) 10:30～	「ひなまつり」 (みんなで楽しく)	【随時】高齢者と子育て 親子の生活相談
1日(金) 13:30～	健康講座「認知症タッチパネル検査体験」	
19日(火) 10:30～	「いっしょに遊ぼう」 (親子で交流を)	【随時】高齢者と子育て 親子の生活相談
25日(月) 10:30～	「お誕生会」 (3月生まれの子)	

○体操教室…毎週月曜日(祝日を除く)午前10時～、午後1時30分～
 ○「みんなで歌おう!」の集い…毎月第3土曜日午後1時30分～

【問い合わせ】まるこのひろば
 子育て=☎0187-63-2344 高齢者=☎0187-63-2544

子育ての悩みをご相談ください

まるこ電話相談
0187-63-4166
 午前10時～午後4時(水曜休み)

大仙市の行事予定 3月1日(金)～17日(日)

- 3/1 金
- 2 土 日本語指導者養成・レベルアップ講座応用編(～3日)※申込者のみ
 ■午前10時～正午、午後1時～3時■大曲交流センター
- 3 日 大仙美郷クリーンセンター休日開場日
 ■午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
 ■【家庭系ごみ】65円/10kg【事業系ごみ】130円/10kg
 ☎大曲中通病院(大曲) ☎0187-63-2131
 ☎さとうデンタルクリニック(仙北市) ☎0187-55-4222
 ☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
- 4 月
- 5 火 平成25年第1回大仙市議会定例会(第2日目)
 ■午前10時～■議場(大曲庁舎)
 ひだまりコーヒーサロン■午後1時～3時■大川西根公民館(100円)
- 6 水 平成25年第1回大仙市議会定例会(第3日目)
 ■午前10時～■議場(大曲庁舎)
 消費生活相談室「移動相談」
 ■午後1時～4時■仙北庁舎▶P.12
- 7 木 平成25年第1回大仙市議会定例会(第4日目)
 ■午前10時～■議場(大曲庁舎)
- 8 金
- 9 土 農業委員会委員選挙人名簿縦覧最終日
 ■午前8時30分～午後5時
 ■選挙管理委員会事務局(神岡庁舎内)
 日本語指導者養成・レベルアップ講座介護編※申込者のみ
 ■午前10時～正午■大曲交流センター
- 10 日 仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎0187-63-2131
 ☎にしき歯科クリニック(仙北市) ☎0187-47-3855
 ☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
- 11 月
- 12 火
- 13 水 消費生活相談室「移動相談」
 ■午後1時～4時■協和庁舎▶P.12
- 14 木 子育てママの就職相談※要申し込み
 ■午後1時～4時■女性センター
- 15 金 平成25年第1回大仙市議会定例会(第5日目)
 ■午前10時～■議場(大曲庁舎)
- 16 土 左手のピアノアーカイブトークコンサート
 ■午後1時30分開演(午後1時開場)■中仙市民会館(ドンパル)
 ■入場無料(要整理券)
 西仙北地域行政相談■午前10時～正午
 ■西仙北高齢者ふれあいセンター
- 17 日 仙北組合総合病院・外科(大曲) ☎0187-63-2111
 ☎たかはし歯科医院(美郷町) ☎0187-82-1118
 ☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
- ☎…休日外科当番医 ☎…休日歯科当番医 ☎…小児救急診療
 午前10時～午後4時 午前9時～正午 午前9時～午後3時
- 休日救急医療(仙北組合総合病院内) ※日曜日・祝日・年末年始
 ☎0187-63-2111 ■内科・小児科 ■午前9時～午後3時



新作花火コレクション New Fireworks 2013 Collection in Omagari



日時 / 3月23日(土) 午後6時20分～ 会場 / 大曲ファミリースキー場

全国から選抜された新進気鋭の若手花火作家が
創造性に富んだ花火を打ち上げる新作花火コレクション
空気が澄み、花火がきれいに見えるこの季節
残雪のゲレンデに咲き誇る光の芸術をお楽しみください

【問い合わせ】

NPO法人大曲花火倶楽部 ☎0187-62-6887

【ホームページアドレス】

<http://www.geocities.co.jp/omagarihanabiclub/>

※駐車場・交通規制の詳細は、大曲花火倶楽部ホームページでお確かめください。



当日の交通状況により
通行止めになる場合が
あります。

人口と世帯数		人口増減内訳	
※()内は前月比		1/31現在	
人口	88,689人 (-122)	出生	44人
男	41,607人 (-67)	死亡	147人
女	47,082人 (-55)	転入	80人
世帯数	31,059世帯 (+6)	転出	99人

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 合資会社 精巧堂印刷所



担当者コラム

今日も“だいせん日和”

▼長男が4月からピカピカのランドセルを背に
新一年生になります。保育園から卒園記念と
して子どもたちに贈る「じぶんできてる6さい
までのアルバム」の制作依頼がありました。0
歳、1歳、2歳…それぞれのころの写真を貼り、
生まれた日のこと、初めて食べた離乳食、好き
だったおもちゃや遊びなどを書き、誕生から6
歳までを振り返るというもの。写真を見返すた
び思い出がよみがえり、我が子の成長に胸が熱
くなりました▼長男の夢は「パイロット」。5歳
になったころからその夢を真つすぐな眼差し
で、そしてキラキラと目を輝かせながら話して
くれます。その瞳の奥には、きつと世界中をフ
ライトしている自分を思い描いているんだと
思います▼いつも夢を持ち続けること。大人
になるにつれ忘れがちになっていた「大切な気
持ち」を6歳の我が子から気付かされ、改めて
子どもの成長を感じました▼そんな父は今で
も「プロ野球選手になること」が夢です！(け)